

十ヶ田

広報

10

2015 No.127

Taketa Public Relations

神の宝、威勢よく

昭和四十六年十月吉日

さらに
また!

今年も諦めない「竹田市」が奇跡を起こした!

躍進賞

←地元竹田会場(SPA直入)で行われた「自転車競技」。ロードレース共通に野仲勝彦選手(5位)、小橋武選手(7位)が出場し、素晴らしい走りを見せてくれました

「第68回大分県民体育大会」が閉幕。竹田市は総合12位(C部2位)に2ランクアップ! 今大会も選手団の活躍は市民に勇気と感動を与えてくれました。



竹田の団結力!



↑竹田の団結力が「躍進」を生んだ(結団式)



ゲートボール・女子

優勝は、竹田ゲートボール界の快挙! 「去年の悔しい思いをバネにして、みんながひとつになって優勝できました!」と喜びを語る主将・菅サエ子さん。

←
走り高跳び 菅 隆徳さん
大会新 2m10cmで、2連覇を果たす!
「大会新を跳べてよかったです。この勢いをきっかけにして、来年に向けて頑張ります!」



竹田の原動力!

ウエイトリフティング
小川慎太郎さん
トータル 250kg で、貴録の2連覇達成!
「竹田市のみなさんに優勝を報告することができます。応援ありがとうございました!」



9月12日から14日までの3日間、「第68回大分県民体育大会」が大分ブロック(大分、由布両市)を主会場に開催。「夢・挑戦・躍進集え郷土のアスリート」のスローガンのもと、各会場では郷土の誇りを懸け、熱き戦いが繰り広げられました。
主な成績(3位以上)は、次のとおりです。

【陸上・男子共通走高跳】 優勝・菅 隆徳(2m10cm大会新)
【陸上・男50歳以上 100m】 3位・志賀昌広

月号

TAKETA Public Relations

- 3

最先端に行く、みんなで支え合う仕組みづくり！

竹田ならではの福祉を進める

竹田の福祉は全国から注目を集めはじめています。今後の福祉のあり方について市長にインタビューをしました。（インタビューは竹田市社会福祉協議会会長を兼任する野田良輔副市長）

「全国から注目される竹田の福祉」

野田良輔副市長（以下、副市長） 最近竹田の福祉が、国や他地域から注目されていますね？

竹田には、日本の希望がある、と実感した」と。

首藤勝次市長（以下、市長） まず、高

副市長 さわやか福祉財団と、協定を提携しましたね。

齢化率が高いですからね。43%、全国の市町村の中で2番目に高い。それに、地域のニーズをしっかりと把握して、ユニークな支え合いの仕組みを作っています。

市長 さわやか福祉財団は、元東京地検特捜部検事（ロッキード事件担当）だった堀田力会長が、「ふれあいボランティアや地域助け合いの仕組み」を全国に普及させようとしている団体です。

厚労省の某課長補佐が、先日、視察においでになり、おっしゃってました。「竹田を訪問する前のイメージは、高齢化率が高いので、どんなにオドロオドロしいところかと、こわかった（笑）。ところが、訪れてみると、市民の方々が非常にイキイキとしていることに感動した。

その堀田会長が、7月18日に来竹され、竹田モデルへの支援と全国展開をしたいと、竹田市と包括連携協定を締結しました。

副市長 「暮らしのサポートセンター整備」（略して「くらサポ」）は、全国でも有数の地域福祉活動の取り組みであるといわれています。市長は、就任以来、この「くらサポ」の取り組みを主要な施策の一つとしていますが、その目指すところ、仕組みはどういったものなのでしょうか？

市長 国では、団塊の世代が75歳以上になる2025年までに医療や介護、住まい、生活支援、介護予防など様々な機関、仕組みを連携しなければ高齢者福祉、特に介護保険の制度維持が難しいといわれています。竹田市では、高齢化率でいえば国の想定のはるか30年先

を歩んでおり、いわば国のモデルとなる地域です。私は、高齢化率が高いことが悪いとは考えておりません。むしろ、元気な高齢者が多く、長寿を全うしているものだと考えております。今後地域で求められる生活支援のあり方、元気な高齢者層の社会参加など、竹田市の高齢者が最も多くなるこれから10年が勝負だと考えており、そのための住民主体の地域福祉活動を根付かせることが必要であると考えております。

私が代表を務めている竹田市経済活性化促進協議会では、「くらサポ」の整備と起業支援を行っており、3年前に久住「りんどう」、翌年に直入「ゆのはな」、昨年に荻「しらみず」、本年、竹田南部

高齢者の多い竹田は国のモデル地域に



↑首藤市長に竹田市福祉のあり方を聞く野田副市長

企画力が試される「介護保険」

「あけぼの」と竹田北部「双城」が住民主体の助け合い活動を行う団体として誕生し、活動が始まっています。

例えば、庭の草刈りや草とり、買い物のお手伝い、家事支援など「ちよつと困りのお手伝い」を1時間800円といった有償で支援する仕組みです。また、日中一人になりがちな高齢者の居場所づくりとなる「寄り合い場」を設置、また、楽しいサロン「くらサポ広場」など開催しています。



↑高齢者がイキイキ！くらサポ広場(双城)



↑高齢者が地域で元気に暮らすための方法を話し合う「地域ケア会議」



←全地区の福祉委員を対象に行われた「福祉委員研修会」

現在、竹田、岡本、明治、豊岡、玉来、松本、菅生の地域で、この「くらサポ」立ち上げの取り組みが動いています。市民の皆さんの活動への参加をお願いしたいところです。

副市長 福祉の制度がどんどん変わっていきますね。

市長 どういう方向で変わるか、一言でいうと、地域の実情に合わせて仕組みを作らなくてはなりません。たとえば、介護保険は、これまで全国一律の制度でした。これからは、市町村の地域力・企画力が試されるようになります。たとえば、竹田では温泉で地域資源、ストレッツとかで療養して、介護の予防をするとか。

副市長 制度改正に対応するために、竹田市はどうするのでしょうか？

市長 今春から、社会福祉課と高齢者福祉課に組織改正して、社会福祉センターの中で竹田市社会福祉協議会と同じ執務室にて、連携が取れるようにしました。

高齢者福祉課の隣りには、社協に業務委託している地域包括支援センター、

通称「つるかめ」がありますね。「つるかめ」には、これからは、介護予防、医療との連携、認知症対策、それに財産や権利を守る権利擁護といった大事な役割がありますね。期待しています。

市長 副市長は、4月から竹田市社会福祉協議会の会長を引き受けましたね、どうですか？

副市長 おっと、逆質問ですか(笑)。竹田市社協は今、使命感に燃えていますよ！

社協はこれまで、デイサービス事業やボランティア育成とか、常に先進的に福祉事業に取り組んできました。これからもっと、地域で誰もが安心して自分らしく暮らせるよう、社協が役割を果たしていくとしていきます。声掛けとか見守りとかを充実していくために、地区社協と一緒に地域づくりに進みます。社協が何をやってるのか、やろうとしているのか、今秋に社協のホームページを作って公開しますので、是非、ご覧いただきたいです。

市長 これからも、社協の活躍に、おおいに期待していますよ。

副市長 ありがとうございます。99人の

民生委員児童委員さん、203人の福祉委員さん、約2千人のボランティアも地域を支えています。17の地区社協も、独り暮らしの方への声かけや見守り、配食サービスや敬老会などで、それぞれがんばっています。福祉関係者だけでなく、あらゆる方々を、支え合いの仕組みに巻き込んでいきたいです。

市長 先日、ある地元スーパーの社長さんとお話ししました。社長さんが、「本業を活かして、お年寄りの買い物支援をしたい」とおっしゃっていましたよ。スーパーと社協、それに、まちづくり会社とかが協力して買い物バスを走らせたいかが？

副市長 そのアイデア、いただきます！買い物バスは、社協が、2年前に半年間、姫岳・宮砥地区で試行したことがあるんです。復活してほしいという声も届いてました。買い物や交通手段に困りの市民、多いですよ。

市長 高齢者福祉だけでなく。障害のある方々への支援や、子育て制度の充実も必要ですね。まさに竹田ならではの福祉の仕組みづくり、これからも進めていきましょう。

多くの市民が支え合う仕組みづくり

安心して暮らしていこう 人が輝く竹田の「福祉力」

高齢化社会を迎えた竹田市において、現場を支えるスタッフの情熱なくして「高齢者福祉」を語ることはできません。今回は「地域包括支援センター（長寿支援センター（つるかめ）」、「暮らしのサポートセンター」、「竹田市社会福祉協議会」を紹介します。

認知症初期集中支援チームが
しっかりと見守る！
あなたに「よりそい隊」

竹田市で現在要介護認定を受けている認知症高齢者は1337人（2015年3月末現在）で認知症高齢者の増加が今後も

予想され、認知症の方への支援は課題となっています。そこで市では「認知症になっても尊厳が守られ、適切な支援が受けられるまち」をめざして認知症対策事業を行っています。

「一人暮らしで人を寄せ付けないで家にこもっている」「家族が認知症であることを誰にも知られたくない」「認知症の人を介護している家族が倒れそうなのに介護サービスを受けようとしにくい」等。地域の中でこのような状況になっている方は多くの場合、誰かの、何らかの支援を必要としているのです。

今年度、地域包括支援センターで相談を受けた件数は月平均110件。その約6割は認知症の相談だそうです。地域で困っている方や家族、近隣住民に対して、「地域包括支援センター（長寿支援センター（つるかめ）」は4月、認知症などでお困りの方を早期に支援しようと、「認知症初期集中支援チーム（愛称：「よりそい隊」）を発足しました。よりそい隊の平瀬千津子さん（社会福祉士）は、「苦労していることは、人と交わるのを好ま



↑よりそい隊のみなさん（[写真後列左から] 成田緒理栄さん、山村めぐみさん、平瀬千津子さん [前列左から] 渡邊由美子さん、塩谷留美子さん）

ない方に人との交流を勧めることです。ね。元気なうちに、抵抗なく自然と寄り合える場があればと思います」と、現場の声を聞かせてくれました。

認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けるためには、高齢者が自宅で生活できるように、生活支援サービスを利用しながら認知症の人を見守り、支え合う地域のネットワークがあり、そして困った時に相談できる場所も必要となるでしょう。

今年度から地域単位で地区社協、市役所や市社協、活性化協議会、地域包括支援センターが一体となって、「地域包括ケア」の仕組みづくりに着手。認知症本人、その家族を地域みん

なで互いに支え合い、安心して暮らせる「竹田」を目指します。

高齢者一人ひとりが地域で
元気に暮らすために！

頼れる「地域ケア会議」

竹田市では平成26年4月から、専門多職種（リハビリ専門職・管理栄養士・歯科衛生士・訪問看護師・保健師等）が協働して高齢者一人ひとりが地域で元気に暮らすための方法を話し合う「地域ケア会議」を開催しています。

例えば、体調を崩して入院したことをきっかけに、体力や足の筋力が弱ってしまい、自宅のお風呂にひとりで入ることができなくなってしまうAさんに対して、お風呂に入れなくなっただ原因（入院による体力低下、足の筋力低下）に着目し、改善策を話し合います。そして、Aさんが再び自宅のお風呂にひとりで入れるようになることを目指します。

これまでは、Aさんのような事例の場合は、介護保険サービスに頼ることが多く、介護認定を受けて、デイサービス等に通い、自宅以外の場所で安全に入浴ができるようになるという方



↑「地域ケア会議」の秦節子さん、赤木美穂さん、本田直美さん（写真列左から）

法で困りごとを補ってきました。

しかし、高齢者が住み慣れた地域で安心して元気に暮らすためには、サービスに頼る前に、一人ひとりがトレーニングをして元気になることが必要。Aさんの場合、リハビリ専門職からは体力、足の筋力の回復のために具体的な運動内容について、また管理栄養士や歯科衛生士からは「筋力をつけるために3度の食事の中でしっかりとタンパク質を摂ること」や「歩行を安定するために、奥歯でしっかりと噛みしめること」等の助言を受けることができます。

主任ケアマネ業務担当の本田直美さんは「地域ケア会議で話し合われた内容を、自宅で毎日コツコツと取り組んでいくことが大切になります。が、わかっているけれど、ひとりではなかなかあ」という方が多いよ



地域包括支援センター（長寿支援センター（つるかめ）



暮らしのサポートセンター（くらサポ）

点。

くらサポの主な活動は次の3点。
 平成23年度にスタートした「竹田市経済活性化促進協議会」の取り組みです。

「暮らしのサポートセンター（くらサポ）」とは、地域住民による、地域住民のための地域づくりの場であり、地域課題やニーズに応じた活動の展開、活動拠点を中心として人と人をつなぐ場です。これは多様化する生活支援サービスの提供や高齢者の社会参加を進める、竹田ならではの互助の仕組みとして、

御互い様「くらサポ」

竹田市ならではの新しい互助の仕組みづくり！

うです。運動の習慣化が難しいのは高齢者だけでなく、私たちも同じ。一緒に取り組める仲間がいると、きつと続けられるはず！地区社協を中心として、地域の人々と一緒に声をかけながら運動に取り組める地域づくりが広がり、地域全体が元気になることを目指していけると良いと思いますね」と話しています。

①寄り合い場



↑くらサポのみなさん（写真後列左から）渡部宏昭さん、工藤敦子さん、古荘陽さん、麻生由美さん、古澤守高さん（前列左から）中城里美さん、高木佳奈枝さん、日高磨由美さん、志賀由季さん）

②広場

いつでも気軽に立ち寄り、地域の皆さんとお話したり、自由に過ごせる居場所づくり

健康づくりや介護予防を目的とした広場（サロン）開催。レクリエーションや昼食等で、みんなで楽しい時間を過ごします。

③ちよつと困りの支援（生活支援サービス・有償）

家事の手伝いや見守り、話し相手、買い物の代行、庭の草刈り、草取り、簡単な修繕など、ちよつとした困り事に対する支援を行います。（1時間

800円、機械作業1千円）

事業支援員の高木佳奈枝さんは「くらサポは、地域住民のみなさんの活躍の場です。ちよつと手伝えるという高齢者の方がお互いを支え合って、元気を生みだすのです。私はいつも元気をもらっています。大好きです、くらサポ!!」と、明るい現場の様子を話してくれました。

現在、くらサポは久住「りんどう」を始め、直入「ゆのはな」、荻「しらみず」、竹田南部「あけぼの」（入田・堀岳・宮砥地域）、竹田北部「双城」（宮城・城原地域）の5地区で活動を展開中。今後は、竹田西部地域（玉来・松本・菅生）と竹田東部地域（竹田・岡本・明治・豊岡地域）にて、立ち上げを目指します。現在、生活課題実態調査の手伝いをしていただけの方を募集中。詳しくは竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122まで

お互いが助け合いながら暮らししていける竹田に！

福祉の真ん中に「社協」

竹田市社会福祉協議会は、より地域に近い存在で、住民主体の組織である地区社協を核とし



竹田市社会福祉協議会

た福祉の推進を行っています。

地区社協は、住民同士の繋がりが持てるように、以前から配食サービスや敬老会等の事業を通して声かけや訪問活動を行なっています。最近では、地区社協独自の、支え合いマップの作成やマップを基にした避難訓練、防災訓練等、災害対策の取り組みも行われております。

また、民生委員、福祉委員、愛育保健推進委員3者連携による訪問活動も行われており、このように地域資源であります地区社協を核とした団体が重層的に活動されまると、地域は活性化します。

しかし、地域を支える地区社協にも課題があり、それは、担い手不足、人材不足等です。この課題は、地区社協だけが抱えている問題ではなく、竹田市全体の課題でありますので、市社協を含めた協議体で、組織のあり方について啓発を図っていきます。

社協の地域福祉課地域福祉班、工藤和加子主幹は「高齢者しかいない地域では、支え合う人も高齢者です。自分のできる範囲のことをやっていただけばいいのです。隣近所を見守るだけでもいい。誰かのための行動は、自らの生きる力になると思います」と、現場で感じる思いを語ってくれました。

今、目の前にある「移動支援、買い物支援」という大きな課題。市社協はこの課題解決に向け、行政、地区社協等と連携し、取り組んでいます。

10年、20年後、今以上に高齢化が進みます。それでもこの竹田市に住み続けて良かったと、市民の誰もが思えるように、市社協は日夜「お互いが助け合い、支え合いながら暮らし、活気のある地域づくり」を目指しています。

↑福祉の現場で頑張る！竹田市社会福祉協議会（堀一寿事務局長ほか12名）のみなさん

声楽コンクール優勝者・留学報告

廉太郎留学の地「ライプツィヒ」を訪問

「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」優勝者、準優勝者には、ウィーン短期留学助成金が贈られます。一昨年から廉太郎留学先ドイツ・ライプツィヒへの訪問も実現し、新たな歴史がスタートしています。

さて、昨年の優勝者・岡友一さん（鹿児島国際大学国際文化学部音楽学科1年／岡山県立倉敷青陵高卒）は、廉太郎が夢を描いた同じ街で、何を感じたのでしょうか。留学報告の一部をご紹介します。

第68回瀧廉太郎記念

全日本高等学校声楽コンクール

第1位 岡友一

（前略）

セミナーでは、ウィーン国立大学教授のフランツ・ルカソフスキー先生にレッスンをさせていただきました。先生のレッスンでは、主に呼吸法や高音域での

母音や子音の発音の仕方を教わりました。特に呼吸については、「呼吸は人生における楽しみの一つなのだから、一生懸命呼吸しようと思って呼吸したり、呼吸することによって姿勢や喉の形が変わったりしてはいけない」と、繰り返し言われました。

また、それぞれの曲が書かれた時代背景を学び、曲や歌詞に合った表現をすることの大切

さも教わりました。今までは考えてもみなかったことを指摘され、少々戸惑うこともありましたが、先生がとても細かく説明してくださり、通訳の方もわかりやすい言葉を選んで訳してくださったので、レッスンは終わるころには十分理解できるようになりました。

さらに、この先どんな曲を歌うか、どのように歌っていくかということもアドバイスしてくださいました。充実したレッスンのおかげで、セミナー終了演奏会では納得の行く演奏が出来たのだと思っています。

レッスンや練習の合間には、同じセミナーに参加している方々と一緒にウィーンの街を歩いて、モーツアルトハウスや教

会、美術館などを巡り、夜にはオペラ座でのコンサートやオペレッタを鑑賞に行きました。音楽の都ウィーンで、まさに本場のコンサートを聴くことで、「自分もこの地で演奏することが出来たら」と、将来の自分の姿に思いを巡らせました。

ライプツィヒでは生まれて初めてのホームステイを経験しました。ドイツ語は全く分からず、英会話も得意ではないので、ホームステイ先でちゃんと過ごせるだろうかと不安でした。しかし、ホストファミリーやメンデルスゾーンハウス、竹田市ドイツ事務所、ライプツィヒ独日協会の方々が英語や日本語で話しかけてくださり、自分も一生懸命会話しようとするうちに不安は消えていきました。

ワイマール市やライプツィヒ市内で、瀧廉太郎記念碑をはじめ、さまざまな音楽関係の博物館の他に、ドイツの文化や歴史に関する場所も案内していただきました。偉大な音楽家たちはもちろん、彼らを生み育てた国や街のことも知ることができました。本当に実り多いウィーン・ライプツィヒ短期留学でした。高校の3年間を通していくつかのコンクールに出場しまし



↑終了演奏会を終えて。レッスンをいただいたウィーン国立大学教授のフランツ・ルカソフスキー先生（写真右）

たが、このコンクールほど出場者に温かいコンクールは他にないと思います。今回大変貴重な体験をさせてくださったコンクール関係者の皆様、そして現地で世話をしてくださったすべての皆様に深く感謝いたします。

3年間出場させていただき、自分を育ててくれた「タキレン」。今後ますますのご発展をお祈りするとともに、感謝の気持ちを込めて今日は精一杯の演奏をしたいと思います。本当にありがとうございました。

若き声楽家たちが今羽ばたく!

ウィーン留学報告演奏会

日時 10月18日(日) 12:30～

会場 久住公民館くじゅうサンホール

昨年第1位・岡友一さん（鹿児島国際大学国際文化学部音楽学科1年／岡山県立倉敷青陵高卒）、第2位の中村仁さん（大分県立芸術緑丘高等学校3年）がウィーン留学を経て、成長した歌唱を披露してくれます。ぜひお聞きください。

竹田市人事行政の運営等の状況〈平成26年度〉

地方公務員法第58条の2及び「竹田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、平成26年度の竹田市人事行政の運営等の状況について公表します。

これは、市における人事行政の運営状況の公平性・透明性の確保を図るため、市民の皆さんに公表するものです。

「市民に信頼される質の高い行政サービスの提供を」

竹田市の職員数は、平成17年の合併後142人の削減をしてきました。それでもなお、人口や産業構造等の類似団体の中で、人口1万人当たりの職員数の割合が多い状況にあります。

そこで竹田市では、事務事業や組織の見直し、退職者不補充などの行財政改革を推進し、さらなる職員数の削減に努めているところです。しかし、この削減がサービスの低下につながるものではありません。職員一人一人のマンパワーを活用し、住民サービスの更なる向上、周辺地域振興策の強化、地方創生への取組に役立てていきます。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用と退職の状況

平成26年4月1日現在職員数	退職者	採用者	平成27年4月1日現在職員数
389人	15人	4人	378人

【職員削減の状況】 H26…△11人 H25…△19人 H24…△11人

(2) 部門別職員数の状況

部 門				職員数(人)		対前年比(人)	部 門				職員数(人)		対前年比(人)
				26年度	27年度						26年度	27年度	
福祉関係を除く一般行政部門	議 会			4	4	0	特別行政部門	教 育			43	43	0
	総 務			76	73	△ 3		警 察			0	0	0
	税 務			16	15	△ 1		消 防			62	60	△ 2
	労 働			1	1	0		小 計			105	103	△ 2
	農 水			44	43	△ 1		病 院			0	0	0
	商 工			10	9	△ 1		水 道			9	9	0
	土 木			26	24	△ 2		交 通			0	0	0
小 計			177	169	△ 8	下水道			3	3	0		
福祉関係	民 生			51	52	1	公営企業等部門	その他			20	19	△ 1
	衛 生			24	23	△ 1		小 計			32	31	△ 1
	小 計			75	75	0		総合計				389	378
一般行政部門計				252	244	△ 8							

(3) 定員管理計画の状況

平成17年 4月1日 職員数	数 値 目 標			増 減 実 績		
	平成27年 4月1日 職員数	対17年 増減数	対17年 増減率	平成27年 4月1日 職員数	対17年 増減数	対17年 増減率
520人	378人	△142人	△27.3%	378人	△142人	△27.3%

2. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（平成26年度普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (平成27年3月31日)	歳出費 A	人件費 B	職員給与費 C	人件費率 B/A	職員給与費率 C/A
26年度	人 23,570	千円 20,201,218	千円 3,686,605	千円 2,224,297	% 18.2	% 11.0

※人件費には、特別職等に含まれる給与・報酬や委員報酬等を含みます。

(2) 職員の給与費の状況（平成27年度普通会計予算）

区 分	職員数 A	給 与 費			計 B	1人当り 給与費 B/A
		給 料	職 員 手 当			
			期末・勤勉手当	その他の手当		
27年度	人 366	千円 1,581,855	千円 634,192	千円 296,240	千円 2,512,287	千円 6,865

※1 職員手当には退職手当を含みません。

※2 給与費は当初予算に計上された予算額です。

※3 職員数は当初予算積算の基礎となった人数です。（市長・副市長は含みません。）

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

（平成27年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	356,344円	46.7歳
技能労務職	372,010円	49.3歳

(4) 職員の初任給の状況

（平成27年4月1日現在）

区 分	初任給	採用後2年経過時
大学卒(減額前)	180,800円	193,500円
高校卒(減額前)	146,500円	160,700円

※平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間は、給料月額を階級に応じて3%～6%の減額措置を実施しています。

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額(減額後)の状況

(平成26年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	高校卒	215,534円	258,720円	332,064円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数です。

(6) 級別職員数(一般行政職)の状況

(平成27年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準職務	主事	主任	主査	係長 副主幹	課長補佐 主 幹	課長 参事 課長補佐	課 長	—	
職員数(人)	2	10	32	69	52	18	36	0	219
構成比(%)	0.9	4.6	14.6	31.5	23.8	8.2	16.4	0	100.0

(7) 職員手当の状況

① 期末・勤勉手当

(平成27年6月1日現在)

区 分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.75月分
12月期	1.375月分	0.75月分
役職による加算措置5～15%		

② 退職手当

(平成27年4月1日現在)

勤続年数	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445月分	27.405月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分

③ 諸手当

区 分	項 目
扶 養 手 当	配偶者、子ども等を扶養している場合に支給。配偶者14,000円、他7,000円～17,500円
住 居 手 当	借家(最高27,000円)、持家(月額2,500円)の区分で支給。
通 勤 手 当	2km以上の通勤距離に応じて支給。2,100円～23,140円
管 理 職 手 当	管理職に対して支給。給料月額の5%～7%
時 間 外 手 当	正規の勤務時間を超えて勤務を命じた場合に支給。
特殊勤務手当	税務職員、ケースワーカー、消防職員、医師職員

(8) 特別職の報酬などの状況

(平成27年7月1日)

種 類	区 分	給料月額等	減額後給料月額	期末手当
給 料	市 長	814,000円	569,800円	6月期 1.475月分 12月期 1.625月分 加算措置15%
	副市長	653,000円	568,110円	
	教育長	585,000円	526,500円	
報 酬	議 長	402,000円	—円	
	副議長	362,000円	—円	
	議 員	340,000円	—円	

※ 平成29年3月31日までの間は、給料月額を市長30%、副市長13%、教育長10%減額措置を実施しています。

3. 職員の勤務時間および休暇等の状況

(1) 勤務時間の状況

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	週休日
38.75時間	午前8時30分	午後5時	午後0時15分～午後1時	土曜日・日曜日

(2) 休暇等の状況

種 類	概 要	取得状況
年次有給休暇	暦年により20日付与。20日を超えない範囲内の残日数を翌年に限り繰り越すことができる。	7.4 / 年
介 護 休 暇	介護を最低2週間以上必要とし、同一の継続する状態ごとに連続する6月の期間内（無給休暇）	0 人
育 児 休 業	子が3歳に達する日までの期間（無給休暇）	女性1 人

※ 1 取得状況は、平成26年1月1日～平成26年12月31日の暦年での取得状況です。

※ 2 上記の休暇以外に公務災害休暇、病気休暇及び特別休暇等があります。

※ 3 育児休業は、平成26年度中に新たに育児休業を取得した人数です。

4. 職員の分限および懲戒処分の状況(平成26年度)

分 限 処 分 (人)					懲 戒 処 分 (人)				
免職	降任	降給	休職	計	免職	停職	減給	戒告	計
0	0	0	2	2	0	0	0	0	0

5. 職員のサービスの状況

全ての職員は、「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行にあたっては全力で奉仕しなければなりません。このサービスの基本原則を忠実に実行するため、地方公務員法の規定により、次の義務が課せられています。

○法令等及び上司の命令に従う義務 ○信用失墜行為の禁止 ○秘密を守る義務 ○職務に専念する義務 ○政治的行為の制限 ○争議行為等の禁止 ○営利企業等の従事制限

6. 職員の研修の状況(平成26年度)

研修名	内 容
職 場 研 修	竹田セミナー（政策研修、7.12 豪雨災害特別講演、建設工事技術職員研修会、ハラスメント防止研修、財務事務研修、メンタルヘルスセミナー、人事評価研修、認知症サポーター養成講座ほか）、人権教育研修ほか
基本・職務研修	課長・課長補佐・係長・中堅職員・新採用研修、契約事務（基本・工事請負）研修、財務実務研修、公金徴収（私債権等）事務研修、複式簿記と公会計基礎研修、税務関係各種研修、条例等立案改廃研修、リスクマネジメント研修、指導者養成講座ほか
派 遣 研 修	債権管理・回収セミナー、新地方公会計セミナー、全国地域づくり人材塾、ソーシャルビジネスの推進と自治体の役割、市町村税徴収事務、公共施設の有効活用
体 験 研 修	虹色サマースクールボランティア研修、中九州横断道路視察研修

7. その他

(1)公平委員会業務の状況(平成26年度)

①勤務条件に関する措置の要求の状況

措置要求件数	終結件数
0	—

②不利益処分に関する不服申立ての状況

不服申立て件数	終結件数
0	—

福利厚生事業の状況の概要〈平成26年度〉

竹田市では、地方公務員法第42条の厚生福利制度に基づき、職員の福利厚生事業を実施しています。人事行政運営等の状況の公表の一環として福利厚生事業の実施状況等の概要をお知らせします。

《参考》 地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画を樹立し、これを実施しなければならない。〔地方公務員法第42条〕

1. 職員互助会の運営状況（平成26年度）

団 体 名	会員数	市補助金	公費率	主 な 事 業
竹田市職員共済会	392人	3,997千円	32.6%	給付事業、文化厚生事業、普及事業

※公費率＝公費／（公費＋会員掛金）

2. 健康管理事業の状況（平成26年度）

項 目	内 容
定期健康診断	基本検査（392人）
各種がん検診	前立腺がん（118人・50歳以上男） 乳がん（86人・女）
そ の 他	脳疾患検査（64人・45歳 50歳 55歳 58歳） HCV抗体検査（88人・20歳以上5歳刻み）

3. 公務災害補償の状況（平成26年度）

加入団体	認定件数	災害の内容
地方公務員災害補償基金大分県支部	3件	公務上の負傷

●お問い合わせ

竹田市総務課職員係 ☎ 63-1111（内線 216・217）

竹田市人事異動

〔平成27年10月1日付〕

（ ）内は旧役職

■課長補佐

▽商工観光課長補佐兼南蛮文化振興室長兼商工観光係長（商工観光課長補佐兼南蛮文化振興室長）後藤篤美▽建設課長補佐兼道路河川係長（商工観光課長補佐兼商工観光係）堀

徳広▽茨支所いきいき市民課長補佐兼人権・同和对策課長補佐兼農林整備課長補佐（併）

選挙管理委員会茨支局次長（企画情報課農村回帰推進担当）

（茨支所いきいき市民課長補佐兼人権・同和对策課長補佐（併）

選挙管理委員会茨支局次長（企画情報課農村回帰推進担当）

兼人権・同和对策課長補佐（併）

選挙管理委員会茨支局次長（企画情報課農村回帰推進担当）

森正治

■係長

▽水道課主幹（水道課主幹兼工務係長）原田寿▽水道課主幹兼工務係長（建設課主幹兼道路河川係長）大塚幸治

■一般

▽商工観光課（水道課）井野輝未

監査公表

竹田市監査委員
佐伯 次人
森 哲秀

地方自治法第199条の規定に基づき、平成27年6月から平成27年8月までの各月において、市長部局、教育委員会及び水道課の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

■共通事項

財務事務については、事前に精査をし、監査当日は証書類及びその他関係書類等の審査を行い、処理について修正が必要な箇所は改善するよう指導した。

■水道課

上水道と簡易水道事業の平成28年度末統合のスケジュールが明確となった。施設の老朽化や有収率の向上、料金体系の改正等が課題となると思われるので一層の取り組みを要望する。

また、簡易水道事業の懸案の滞納について、支所と連携して徴収に努めていただきたい。

■白丹保育所

園児数の減少が進む中、保育所の保育理念「子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育所を目指す」に沿って、一層の努力をしていた

だくよう要望する。

また、緊急マニュアルに基づく行動を常に念頭において、的確な対応をされるよう要望する。

■荻保育所

園児数が100人を超える大規模保育所につき、一層職員間の連携を図り、保護者・地域と一体となつて保育に取り組んでいただくよう要望する。

また、有事の対策を常に念頭において、的確な行動を要望する。

久住支所

■いきいき市民課

窓口対応の一層の向上と住民と連携して地域活力を引き出す取り組みを図っていただくよう要望する。

■産業建設課

経営所得安定対策や中山間地域等直接払制度等の事業を推進して、久住地域の農業振興を図っていただくよう要望する。

併せて、久住地域中心部街づくり事業計画については、活性と賑わいが創出される計画を策定されるよう要望する。

また、簡易水道料金の滞納金に

ついて、徴収の向上を図っていただきたい。

直入支所

■いきいき市民課

窓口対応を一層向上させるとともに、直入地域の豊富な資源を活用してさらに地域振興を図っていただくよう要望する。

また、昨年度改修工事を行った直入高齢者コミュニティセンターにおいて、高齢者をはじめとするコミュニティが活性する事業の取り組みを要望する。

■産業建設課

農業、商工、観光事業の振興を地域や組織と連携して推進されるよう要望する。

簡易水道料金の滞納と緑資源機構事業の償還金の未収金について、徴収の向上を図っていただきたい。

荻支所

■いきいき市民課

荻支所が荻福祉健康エリアに移転したことにより、行政・福祉・健康づくり等を推進するうえで連携する環境が更に整ったと思われる。住民とともに一層の取り組みを要望する。

■産業建設課

中山間地域直接支払制度等の各種制度・補助事業を有効活用しな

がら集落営農や担い手の育成に取り組まれるよう要望する。

また、簡易水道の懸案の滞納について、水道課と連携して徴収に努めていただきたい。

教育委員会

■各校共通

施設及び通学路等への安全確認に引き続き取り組まれるよう要望する。

いじめについては、どんな些細なことでも注視しながら大事に至らぬよう早期の対応をしていただくことを要望する。

■菅生小学校

学校教育目標の「自ら学び心豊かで、たくましい子どもの育成」のもと、小規模の利点を活かしたきめ細かな指導と地域との連携をさらに深めていただくよう要望する。

■豊岡小学校

「とよおか」を頭文字にして、めざす子ども像・めざす学校像・めざす教職員像がわかりやすく表現されている。児童、保護者、教職員、地域が連携して目標の実現に取り組まれるよう要望する。

■荻小学校

学校教育の重点目標を「自ら考え、主体的に表現、行動できる子ども」として、具体的な取り組み

が明確にされている。家庭、地域、関係機関とさらに連携して取り組まれるよう要望する。

■都野小学校

重点目標を「かんがえて↓やってみて↓ふりかえる↓」に向つて、学校・保護者・地域の協働体制を確立して取り組まれるよう要望する。

■緑ヶ丘中学校

学校教育目標の「生きる力」につながる学力を持ち、心豊かで、逞しい生徒の育成」をもとに、具体的目標、重点的取り組みが明確にされている。生徒、保護者、地域と連携して取り組まれるよう要望する。

■都野中学校

重点目標を「1. 学力の確実な定着と向上(知) 2. 社会的問題解決力の育成(徳) 3. 体力・運動能力の育成(体)」の達成に向けて、教職員、生徒、家庭、地域が丸となつて取り組まれるよう要望する。

■支援センター

連携校及び教育委員会並びに関係機関との連携を図り学校教育の推進にあたつていただくとともに、情報の共有と個人情報情報の管理に努めていただくよう要望する。



8月20日、本市と大分県信用組合の「地方創生・包括連携協定書」の調印式が市本庁舎で行われました。

調印式には、大分県信用組合及び市関係者が出席しました。はじめに、首藤勝次市長と吉野一彦理事長が協定書に署名を行いました。

今回の協定で、地方創生の実現に向けて「活力ある竹田市」を築くため、連携しながら実践していきます。

協定に基づき、竹田市空き家バンクに登録された物件に居住される方を対象とした、【農村

帰帰応援ローン】（竹田市空き家バンクの物件購入者が対象／最初の1年間0.5%の固定金利／購入資金100万円以上1千万以下を融資／リフォーム資金10万円以上500万円以下融資）。また、空き家バンクに登録されていない物件に利用できる「ふるさと元気ローン」も紹介されました。

首藤市長は「移住者の身近な応援団として、ご支援をお願いします」、吉野理事長は「竹田市の発展のために、地域の皆様とともに努力したい」と挨拶を述べました。



↑握手を交わす、首藤市長と吉野一彦大分県信用組合理事長

大分県信用組合と「地方創生・包括連携協定」を締結



↑新文化会館の模型を見ながら、話し合う児童のみなさん



↑構造等を説明する香山建築研究所のみなさん

**地域の子もたちが参加！
新文化会館ワークショップ開催**

9月2日、現在設計中の新しい文化会館を将来「楽しく使ってもらえるように」と、竹田市教育委員会は文化会館周辺エリアの小中学校等を対象にした「ワークショップ」を開きました。

南部小学校では6年生児童が参加。はじめに設計者の「有限

会社香山壽夫建築研究所」が他市の文化ホール等の事例や新竹田市文化会館の構造を説明。続いて、児童代表者が「施設に欲しい設備」の要望や「こういう使い方をしたい」等の提案発表が行われました。

また、「水害対策は？」「完成はいつですか？」等の質問も寄せられ、未来に夢をつむぐ貴重な機会となりました。

9月4日、OBSアナウンサーの海原みどりさんと村津孝仁さんが市本庁舎を訪れ、竹田市文化会館再建のための募金を呼びかけるイベント「トワイライト朗読会」で集まった義援金3万6千円を野田副市長に手渡しました。海原さんは「今後定期的に続けていきたい」と挨拶を述べました。



OBSアナウンサーが再建を支援



第1回竹田市長期総合教育計画審議会

8月25日、第1回竹田市長期総合教育計画審議会が本庁2階庁議室で開催されました。

学識経験者、教育機関の長、教育関係団体役員や市議会議員のみなさんを含む15人が委員として委嘱され、会長に工藤雅生、副会長に倉原準一の両氏が選出されました。

甲斐教育総務課長から本審議会の趣旨説明があった後、吉野教育長から工藤会長に諮問文書が手渡され、今後4年間の教育行政に関する様々な課題についての審議をお願いしました。

さらに、小・中学校の今後の配置と幼稚園の今後のあり方については、それぞれ部会を設置し、調査、審議することになりました。



工藤会長(写真左)と倉原副会長(写真右)→



↑〔肉用牛の部〕グランドチャンピオンに輝いた見崎博憲さん(久住)の「ゆり号」

9月4日、「平成27年度第9回竹田市畜産共進会」が久住家畜総合審査場で開かれました。市内の畜産農家が肉用牛53頭を出品。審査の結果、見崎博憲さん

見崎さんの「ゆり号」がグラチャン！

「竹田市畜産共進会」が開催

ん(久住)の「ゆり号」が見事肉用牛の部・グランドチャンピオンに輝きました。

主な結果(各区の首席)は次のとおり。

【肉用牛】1区・見崎俊幸(久住)「くるみ号」／2区・船越睦美(竹田)「やすひめ号」／3区・見崎博憲(久住)「ゆり号」／4区・馬場勝信(直入)「ずさんぬ2号」(敬称略)

※上位入賞牛(第6区出品者、後継者の部(久住校)を含む)16頭は、10月に開催される大分県畜産共進会へ竹田市代表として出品されます。



↑湖面を滑るウェイクボーダーの美技！

「長湯ダム湖」でジャパントゥアー初開催！

長湯ダム湖に今年7月にオープンした、竹田市ウェイクケーブルパークで9月13日、「ウェイクパークジャパントゥアー」が初めて開催されました。

快晴のもと、競技はビギナー、キッズ、ジュニア、ミドル、オープンの5種目で行われ、選手たちは波しぶきを上げながら、素晴らしいパフォーマンスを繰り広げていました。

三重総合高校久住校4名が農業鑑定競技全国大会に出場！

第66回日本学校農業クラブ全国大会(群馬大会)「農業鑑定競技会」(農業、畜産ほか9部門)が10月21日、群馬県立勢多農林高校(群馬県前橋市)にて開催されます。

県大会予選を勝ち抜き、農業の部に木村隆さん(3年)と板井美香さん(3年)、畜産の部に甲斐翔之さん(3年)と大倉利樹さん(2年)の4名が見事出場を決めました。

生徒を代表して木村さんは「最

親子そろって「全日本卓球選手権」に出場



→闘志を燃やす父・公夫さんと娘・典子さん

優秀賞を獲れるように精いっぱい頑張ります！」と意気込みを語ってくれました。大舞台ですばらしい活躍を期待しています！



↑活躍を誓う木村さん、板井さん、大倉さん

後藤公夫さん(拜田原・81歳)と佐藤典子さん(拜田原・48歳)親子は県予選を突破し、今月23日から25日までの3日間、山口県周南市で開催される日本卓球協会主催「全日本卓球選手権大会」マスターズの部男子ローエイティ(80歳以上)、女子フォーティ(40歳以上)の各部に出場します。



↑研修に訪れた東京農大生のみなさん

東京農大生が竹田で「農業実地研修」を修了！

東京農科大学の「2015年度バイオビジネス実地研修」が8月27日から9月4日の9日間、竹田市内の農業施設及び農家で行われ、学生8名が現場で農業作業を体験しました。

最終日、農泊でお世話になった「きちよくれ竹田」のみなさんと市本庁舎を訪問しました。

農大生のみなさんは9日間を振り返り、「農業だけではなく経営、経済等の勉強の必要性を感じた」「少子・高齢化問題等、現場だからこそ見える農業の大変さは勉強になった」等の感想を述べました。

また、首藤市長は「竹田の経験を生かし、今後のご活躍を期待しています」とエールをおくれました。

木	SUN	金	MON	土	TUE	2015年(平成27年)
1 ・【歴史資料館】「竹歴コレクション展 屏風の世界」～10/12(月) ・【水琴館】「竹田豊後南画愛好会・豊後南画名品展」～10/4(日) ・竹田温泉「花水月」休館日 ・玉来地区よっちはなそう会 18:00～(玉来分館)		2 ・よりそいカフェ竹田 13:30-15:30 (古町商栄会) ・第11回竹田市交通安全市民大会 14:00～(久住公民館くじゅうサンホール)		3 ・第8回奥豊後の踊りを楽しむタベ～竹田市合併10周年記念・岡城大会～ 14:30～(岡城西の丸跡) ・【サタデーガイド】岡城・城下町楽しみ隊(ボランティアガイドが無料で案内) 10:00～/13:30～ ㊟岡城・城下町楽しみ隊 ☎ 080-5252-3191		27年度 直入公民館講座「編物教室」受講生を募集 レッスン日 10/31、11/14・28、12/12、1/16 (全5回・全土曜日) 時 間 13:00～15:00 場 所 直入公民館 講 師 野田幸子 先生 定 員 5～8人。初心者はテーマ(作品)を決めて、熟練者は別途(先着順) 費 用 1人当たり材料費(初心者は約1,200円)※熟練者は持込可。資料代500円、諸経費1,000円。 ●お問い合わせ 直入公民館 ☎ 75-2240
8 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・よりそいカフェ久住 13:00-15:00 (くらサポりんどう)		9 ・よりそいカフェ直入 13:00-15:00 (くらサポゆのはな)		10 ・第25回自治会対抗ミニバレーボール大会 9:00～(久住総合運動公園体育館) ・ドイツスピーチコンテスト本選 13:30-15:00 (熊本市国際交流会館) ・【サタデーガイド】岡城・城下町楽しみ隊(ボランティアガイドが無料で案内) 10:00～/13:30～ ㊟岡城・城下町楽しみ隊 ☎ 080-5252-3191		
15 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・大分県行政書士会豊肥支部主催「無料相談会」10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ㊟ 大分県行政書士会豊肥支部 ☎ 0974-63-3280 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (荻福祉健康エリア) ※要予約 (☎ 63-3346) ・おはなしルーム 14:00-14:30 (南部幼稚園)		16 ・よりそいカフェ竹田 13:30-15:30 (古町商栄会) ・第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール〔開会式〕18:30-19:00 (久住公民館くじゅうサンホール)		17 ・【歴史資料館】竹田市合併10周年記念展・田能村竹田没後180年記念展『誕生! 田能村竹田一岡藩士行蔵と文人竹田一』～11/15(日) ・第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール〔予選〕13:00-17:00 (久住公民館くじゅうサンホール) ・薬と健康の週間〔薬の110番・☎ 097-544-9512 (薬の電話相談)〕～23日まで ・【サタデーガイド】岡城・城下町楽しみ隊(ボランティアガイドが無料で案内) 10:00～/13:30～ ㊟岡城・城下町楽しみ隊 ☎ 080-5252-3191		
22 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・「まるごと博物館」ゆかりの地を訪ねる旅〔直入町篇〕桑畑万象の湯駐車場 9:00集合※2 ・よりそいカフェ久住 13:00-15:00 (くらサポりんどう) ・5歳児健康診査 13:00-13:20 受付 (竹田市総合社会福祉センター) ※15:30終了予定 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター) ※要予約 (☎ 63-3346)		23 ・第18回直入愛育まつり 受付 8:00～(直入中央グラウンド・直入公民館) ・よりそいカフェ直入 13:00-15:00 (くらサポゆのはな) ・S状結腸内視鏡検査事前説明会【竹田会場】10:00～(総合社会福祉センター) / 【久住会場】13:30～(久住公民館)		24 ・第76回大分県畜産共進会【肉用牛の部】8:45開催(別府公園文化ゾーン) ・平成27年度大分県防災士養成研修 9:00-17:50 (市本庁舎3階会議室) ・【サタデーガイド】岡城・城下町楽しみ隊(ボランティアガイドが無料で案内) 10:00～/13:30～ ㊟岡城・城下町楽しみ隊 ☎ 080-5252-3191		10月18日(日)は日曜日に乳がん検査を受けられる日です 多忙な平日をお過ごしの方の女性の皆様のために、日本乳がんピンクリボン運動(NPO法人J.POSH)が、毎年10月の第3日曜日に全国どこでもマンモグラフィー検査が受診できる環境づくりを推奨しており、ジャパンマンモグラフィーサンデー(J.M.S)と銘打っています。この機会にぜひ受診されることをおすすめいたします。 検査日 10月18日(日) 10:00～12:00 内 容 マンモグラフィー(2方向)、視触診、乳房超音波検査※超音波検査のみ女性技師対応 料 金 マンモ 4,428円(税込) ※無料クーポン対応あり 超音波 4,428円(税込) 予約先 社会医療法人社団大久保病院健診部 ☎ 0974-64-7777 ※要予約 両検査とも先着10名程度 竹田市賛同医療機関・社会医療法人社団 大久保病院
29 ・竹田温泉「花水月」休館日		30		31 ・第34回大分矯正展 9:00-16:00 (大分刑務所・大分市畑中) ㊟大分刑務所 ☎ 097-546-3153～11/1(日) 9:00-15:00 まで ・【サタデーガイド】岡城・城下町楽しみ隊(ボランティアガイドが無料で案内) 10:00～/13:30～ ㊟岡城・城下町楽しみ隊 ☎ 080-5252-3191		
 ニューエルダー「元気塾」 市民公開講座『スロージョギングの極意』 日 時 11月10日(火) 9:30-11:30 場 所 竹田市総合運動公園陸上競技場(雨天時は玉来分館体育館) 講 師 福岡大学スポーツ科学部教授 田中宏暁氏 走る医学博士! 「ためしてガッテン」「きょうの健康」「あさイチ」など、多くのテレビ番組に、健康運動に関する伝道師として出演。 はじめてでもOK 動きやすい服装でご参加ください 参加費 400円(保険料込み) 申込締切 10月30日(金) ※連続講座「ニューエルダー元気塾」は6回コース2,000円。※連続講座10月～12月に開催。自分のカラダを見つめなおし、心地よいお手入れの方法を身に付けましょう! ●お申込み・お問い合わせ 竹田市レクリエーション協会 ☎兼 FAX 62-4861 (事務局 後藤)						

※1 竹田市歩こう会 ☎ 62-2501 (山本)

※2 竹田創生館 ☎ 62-4100



日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED
---	-----	---	-----	---	-----	---	-----

月間・その他 ○緑の募金 9/1(火)～10/31(土) ○土地月間 ○麻薬・覚せい剤乱用防止運動 ○共同募金運動 10/1(木)～翌年3/31(木) ○統計調査票提出促進月間 10/1(木)～12/26(土) ○法の日・「法の日」週間 10/1(木)～7(水) ○公証週間 10/1(木)～7(水) ○古紙リサイクル週間 10/4(日)～10(土) ○土地の日 10/1(木) ○国際協力の日 10/6(火) ○大分県「葉と健康の週間」 10/17(土)～23(金)	■ 2015年11月上旬の主な予定 11月2日(月) ・【納期限】市県民税3期・国民健康保険税7期、介護保険料・後期高齢者医療保険料4期 11月3日(火) ・第10回トマト天国inおぎ・第36回萩ふるさと祭り／萩愛育班20周年記念・ジャンボかぼちゃ大会 9:00-16:00 (萩福祉健康エリア)／画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭表彰式 10:00～／平成27年度竹田市功労者表彰式 13:00-15:00 11月7日(土) 第1回ウェイクケーブル全日本選手権大会 10:00～(竹田市ウェイクケーブルパーク施設)～8日(日)まで 11月7日(土) 第48回萩地域女子バレーボール大会 12:30～(緑ヶ丘中学体育館・萩小学校体育館) 11月8日(日) 第43回萩地域男子バレーボール大会 9:00～(緑ヶ丘中学体育館・萩小学校体育館・萩公民館) 11月10日(火) ・市民公開講座「スロージョギング」 9:30-11:30 (竹田市総合運動公園陸上競技場)
--	--

4 ・第45回久住高原まつり・第14回久住高原牛肉まつり 10:00-15:00 (南登山口特設会場)	5 ・萩の里温泉旅館日 ・平成27年度第10回竹田市農業委員会総会 13:30～(竹田市本庁舎3階委員会室)	6 ・【水琴館】「二九志乃会作品展」～10/18(日) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (直入支所) ※要予約 ☎ 63-3346 ・入田地区よっちはなそう会 18:30～(入田分館)	7 ・陽目の里「名水茶屋」休業日
11 ・第58回萩地域体育祭 9:00～(荻小グラウンド) ・子牛市場開催日 9:30 セリ開始 (豊後豊肥家畜市場) ・南山荘ふれあい秋祭り 2015 13:00～(老人ホーム南山荘)	12 体育の日 ・郷土の植物に親しみ植物を観察する会〔秋の阿蘇北外輪山の観察〕文化会館前 8:00 集合※2 ・第13回久住地域さわやかスポーツ大会 9:00～(久住総合運動公園、屋内ゲートボール場)	13 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・よりそいカフェ萩 13:00-15:00 (くらサポしらみず)	14 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・4・10 か月児健康診査〔4か月〕 13:15-13:30 受付〔10か月〕 13:30-13:45 受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:30 終了予定 ・ブックスタート 14:00～(竹田市総合社会福祉センター) ・第20回ふるさと再発見ツアー(柳川市を訪ねて) 花水月 7:20 集合◎竹田市観光ボランティア委員会 ☎ 63-2638
18 ・第39回直入地域ふるさと振興祭 9:00-15:00 (直入支所前) ・第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校音楽コンクール〔本選〕 11:00-15:00 (久住公民館くじゅうサンホール) ・第17回臓器移植推進国民大会 13:30-16:30 (iichiko 音の泉ホール・大分市) ◎大分県健康対策課 ☎ 097-506-2674	19 ・萩の里温泉旅館日 ・成牛市場開催日 9:30 セリ開始 (豊後豊肥家畜市場)	20 ・【水琴館】「竹田市美展」～11/1(日) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)	21 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談〔完全予約制〕 10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ・1歳6か月児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:30 終了予定 ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00 (大分県行政書士会〔大分市〕) ◎事務局 ☎ 097-537-7089 ・第6回人権学習学級 15:00-17:00 (市本庁舎3階会議室)
25 ・【地区巡回健診】 8:00-10:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・平成27年度大分県防災士防災士資格試験 16:50-17:50 (竹田市本庁舎3階会議室) ・玉来地区福祉健康の集い 8:45-13:00 (玉来体育館)	26	27 ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・よりそいカフェ萩 13:00-15:00 (くらサポしらみず) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (竹田市総合社会福祉センター) ※要予約 ☎ 63-3346	28 ・陽目の里「名水茶屋」休業日

行政なんでも相談所の開設一覧

地域	相談日	時 間	開 催 場 所
竹田	10月22日(木)	10:00～12:00	高齢者いきいき交流センター
萩	10月21日(水)	10:00～12:00	萩公民館 幼児室
久住	10月21日(水)	10:00～12:00	久住公民館 健康相談室
直入	10月21日(水)	10:00～12:00	直入支所 小会議室

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで「困ったら一人で悩まず行政相談!」

〔竹田〕阿南 茂 ☎ 67-2608 〔萩〕佐藤孝幸 ☎ 68-3510
 〔久住〕本郷俊一 ☎ 76-1304 〔直入〕児玉龍明 ☎ 75-2426

巡回合同行政相談所の開設のお知らせ

～その困りごと、相談してみませんか!～

総務省の「行政相談週間(10月19日～25日)」の行事の一環として、総務大臣から委嘱を受けた竹田市担当の行政相談委員4人が合同で相談所を開催し、生活の中で困っていることや気になることについてご相談をお受けします。【秘密厳守・相談無料・予約不要】

日 時 10月22日(木) 10:00～12:00

場 所 竹田市高齢者いきいき交流センター

◎総務省大分行政評価事務所 行政相談課 ☎ 0570-090110

11月1日は「おおいた教育の日」です

平成 27 年度「おおいた教育の日」普及期間（10/1～11/30）関連行事（主なもののみ）

行 事 名	行事の概要	開催日程	会 場	主催機関名	URL又は連絡先
人権講演会(日曜学級)	人権についての講演会を開催します。	10月25日	竹田小学校体育館	PTA 研修部	0974-63-1062 a56010@oen.ed.jp
学校公開日	通常の授業を公開します。	11月16日	竹田小学校	竹田小学校	同上
親子人権講演会	つだ つよしさんの講演会「きらきら輝く夢を…」	10月18日	豊岡小学校	豊岡小学校・PTA	0974-63-1063
ふれあいレク	家族ふれあいのためのレクリエーション	10月18日	豊岡小学校	豊岡小学校・PTA	0974-63-1063
竹田人権教育研究大会	人権教育に係る授業提案及び研究発表	10月20日	南部小学校	南部小学校	0974-63-1064
ふれあいフェスタ	ふれあい授業公開、ふれあいバザー	10月25日	南部小学校	南部小学校	0974-63-1064
友情のホタル答礼訪問	別府重度障害者センターから来校、ふれあいレク	11月12日	南部小学校	南部小学校	0974-63-1064
第24回入田地区合同文化祭	地域の文化祭に児童が参加 児童の学習発表等	11月21日	祖峰小学校体育館	入田地区社会福祉協議会	入田分館 0974-62-2955
祖父母学級	授業公開、祖父母の方々とふれあい活動等	10月29日	菅生小学校体育館	菅生小学校	0974-65-2221
ゴミ 0 大作戦	地域のゴミ拾い、清掃活動	11月7日	菅生小学校運動場 菅生地区	菅生小学校	0974-65-2221
学校公開(敬老福祉・食彩まつり)	授業公開、地域の方や保護者ともちつき、地域行事(敬老福祉・食彩まつり)への参加	10月25日	宮城台小学校 教室・体育館	宮城台小学校 宮城地区社会福祉協議会・宮城地区自治会等	0974-66-2053
城原つ子フェスティバル	栽培した米・イモの収穫祭及び地域ボランティアに感謝する会	11月21日	城原小学校体育館・教室	城原小学校	0974-66-2013
授業公開・人権講演会	授業公開及び講演会を行い親子で人権について学びます。	11月7日	荻小学校各教室・体育館	荻小学校・荻小学校 PTA	0974-68-2006
音楽発表会	緑ヶ丘中学校生徒と荻小学校児童の合同音楽発表会	10月29日	荻小学校体育館	緑ヶ丘中学校生徒会・荻小学校児童会	0974-68-2006 (荻小学校)
チャレンジ大会	器械体操(鉄棒・マット運動)発表会	10月19日	白丹小学校	白丹小学校	0974-76-1151
家族オリエンテーリング	家族で地域をまわりながら、地域の文化財を見学やゴミ拾い活動を行います。	11月3日	白丹小学校校区	白丹小学校 PTA	0974-76-1151
公開研究会	「協調学習」2 年次研究発表会を学校公開して、保護者・地域の方へ参観を呼びかけます。	10月9日	久住小学校	久住小学校	0974-76-0019
稲刈り体験	5 年生がもち米を栽培(稲刈り、かけ稲)体験をします。	10月下旬	久住小学校の作付水田	久住小学校	0974-76-0019
筑紫久嶺をしのぶ会	5 年生が久住町内の高齢者に筑紫久嶺の偉業を説明します。	11月上旬	久住公民館	久住小学校	0974-76-0019
親子で聞く人権講演会	演題「みんなを乗せて地球はまわっている」 講師 山本 紀子さん	11月17日	都野小学校体育館	都野小 PTA	0974-77-2003
大船っ子集会	児童・生徒による歌や合奏の発表	10月29日	都野小学校体育館	都野小・中学校	0974-77-2003(都野小)、 0974-77-2004(都野中)
ふれあい学級	授業公開、地域の方や祖父母との交流活動	11月7日	直入小学校	直入小学校	0974-75-2250
蛍雪祭(文化祭)	演劇・展示・合唱・吹奏楽部演奏など文化的活動の発表	11月22日	竹田中学校体育館	竹田中学校	0974-63-1070
竹田市駅伝競走大会	市内全中学校参加の駅伝大会	10月27日	日本一のマラソン練習コース	竹田市中学校体育連盟	0974-63-1070 (竹田中学校)
第63回男子第28回女子大分県駅伝競走大会	県内各都市の中学校代表参加の駅伝大会	11月6日(開会式) 11月7日(競技)	日本一のマラソン練習コース	竹田市中学校体育連盟	0974-63-1070 (竹田中学校)
校内文化祭	各学年による演劇、合唱、教科展示等	11月22日	竹田南部中学校体育館	竹田南部中学校	0974-63-1072
竹田人権教育研究会(研究発表)	人権教育の研究発表	10月20日	竹田南部中学校	竹田南部中学校	0974-63-1070
文化祭	演劇・合唱の発表、絵画や教科作品の展示	11月22日	緑ヶ丘中学校体育館	緑ヶ丘中学校生徒会	緑ヶ丘中学校 0974-68-2012
校内弁論大会	各学年代表による弁論大会	11月5日	緑ヶ丘中学校体育館	緑ヶ丘中学校	緑ヶ丘中学校 0974-68-2012
校内文化祭	生徒の演劇、合唱の発表と教科展示	11月22日	くじゅうサンホール	久住中学校	0974-76-0049
校内日本語弁論大会	各学年の代表による日本語弁論	10月24日	久住中学校多目的ホール	久住中学校	0974-76-0049
都野中学校文化祭	各学年による劇や合唱の発表、教科作品の展示	11月23日	都野中学校体育館	都野中学校	0974-77-2004
「ふるさと直入」プロジェクト発表会	総合的な学習の時間「ふるさと直入」について、縦割り班で調べたことを発表する。	10月15日	直入中学校 各教室	竹田市立直入中学校	0974-75-2260
校内文化祭	演劇 合唱 弁論 作品展示 等	11月22日	直入中学校体育館	竹田市立直入中学校	0974-75-2260
いもほり	園児と上鹿口老人クラブの方々によるさつま芋の収穫	11月上旬	竹田市上鹿口の畑	竹田幼稚園	0974-63-1081
ふれあい収穫祭	園児と君ヶ園老人クラブの方々によるさつま芋の収穫と交流会	11月上旬	南部幼稚園近所の畑、南部幼稚園	南部幼稚園	0974-63-1084
直入幼稚園・なおいり保育園ふれあい交流会(第2回目)	直入幼稚園となおいり保育園の園児の交流会	10月15日	なおいり保育園	直入幼稚園・なおいり保育園	0974-75-2230 (直入幼稚園)
祖父母参観日	園児と祖父母の方々とふれあい活動等	11月6日	直入幼稚園	直入幼稚園	0974-75-2230
なかよし幼稚園/パートⅡ	竹田・南部・直入幼稚園 3 園の園児たちの交流会	11月17日	南部小学校体育館、南部幼稚園	竹田市公立幼稚園会	0974-63-1084 (南部幼稚園)
瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭	市内の幼稚園・小学校・中学校・支援学校による演奏発表会	11月1日	竹田中学校	竹田教育振興協議会	0974-63-1072 (竹田南部中学校)
竹田市日本語弁論大会	市内中学生による日本語の弁論大会	11月27日	竹田南部中学校	竹田教育振興協議会	0974-63-1072 (竹田南部中学校)
大運動会	運動会	10月4日	竹田南高校グラウンド	しらゆり幼稚園	0974-63-2223
芋掘り集会	園児と地域の方との交流(サツマイモ掘りと収穫祭)	11月上旬	竹田市飛田川の畑	しらゆり幼稚園	0974-63-2223
中学生体験入学	中学3年生の生徒及び保護者への学校紹介	10月3日	竹田高校	竹田高校	0974-63-3401
授業公開	日頃の授業及び研究授業(6 限)を公開	10月9日、16日	竹田高校	竹田高校	0974-63-3401
強歩大会	本校の強歩大会(1～3年生対象)を実施	11月13日	竹田高校	竹田高校	0974-63-3401
学園祭	三重総合高校久住校の学園祭 生産物の販売等	11月15日	三重総合高校久住校	三重総合高校久住校	0974-77-2200
体育大会	三重総合高校久住校の体育大会で地域、保護者の参加	10月3日	三重総合高校久住校	三重総合高校久住校	0974-77-2200
地域ふれあい作品展	授業の様子や制作した作品、絵画等の紹介	10月9～21日	大分銀行竹田支店	竹田支援学校	0974-63-0722
第2回オープンスクール	中学生や保護者に授業内容や学校施設を公開	11月3日	竹田南高校	竹田南高校	0974-63-3223
能楽鑑賞会	能楽の出前講座により日本の古典芸能を学ぶ	11月18日	竹田南高校	竹田南高校	0974-63-3223
第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	全国から高校生が集う声楽コンクール	10月16～18日	くじゅうサンホール	竹田市・竹田市教育委員会・瀧廉太郎記念音楽祭実行委員会	0974-63-4817
第67回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭	小中高校生の絵画、書道の特賞作品の展示	①10月31～11月3日 ②11月17～23日	①久住公民館 ②市民ギャラリー水琴館	竹田市・竹田市教育委員会	0974-63-4817
広瀬武夫杯争奪少年柔道大会	柔道家広瀬武夫の顕彰と青少年の健全育成	11月23日予定	竹田高校体育館(予定)	竹田市柔道連盟・広瀬武夫顕彰会	0974-63-4818

○日程等の変更がある場合があります。詳細は各行事の主催者までお問い合わせください。

竹田市教育推進連絡協議会(事務局 竹田市教育委員会学校教育課) ☎ 0974-63-4833

歴史資料館

☎ 63-1923

〔開館時間〕 午前9時～午後5時

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日

※ 14～16日は展示替えのため臨時休館。

〔入館料〕 一般200円、小中生100円

●『竹歴コレクション展 屏風の世界』

南画展示室（2階）

～10月12日（月）まで

当館コレクションより豊後南画の屏風作品を中心に展示しておりましたが、期間を延長して12日まで開催します。

●特別展 竹田市合併10周年記念展・田能村竹田没後180年記念展

『誕生！田能村竹田—岡藩士行蔵から文人竹田へ—』

10月17日（土）～11月15日（日）

〔入館料〕 一般200円、小中生無料

田能村竹田（1777-1835）が亡くなってから今年で180年になります。豊後岡藩の竹田城下町を拠点に旅を繰り返し、各地の文人墨客と交わり、詩書画三絶の境地を追求した田能村竹田の岡藩での足跡を今に残る史資料から確認するとともに、30年振りの公開となる竹田作品を含む当館が所蔵する竹田の優品を一挙に公開します。

また、大分市美術館蔵の《竹田肖像》、大分県立美術館蔵の《山陰夜雪図》も展示します。



↑ 30年振りの公開！
竹田「晩雲捲鳥図」(部分)

市民ギャラリー 水鏡 ☎ 63-2200

〔開館時間〕 午前9時～午後5時

〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日

〔入館料〕 無料

●竹田豊後南画愛好会・豊後南画名品展

9月29日（火）～10月4日（日）

竹田豊後南画愛好会の会員が所蔵する豊後南画の名品（田能村直入、田近竹邨、草刈樵谷等）を約50点展示。

●二九志乃会作品展

10月6日（火）～18日（日）

二九志乃会の会員による作品

展。絵画、型染、陶芸、パッチワークなどの作品を展示。

●第30回竹田市美術展

10月20日（火）～11月1日（日）

今年で第30回を迎える竹田市美術展。竹田市美術協会の会員を中心とした市内在住作家の絵画や陶芸などの作品を展示。

年金

ご存じですか「付加保険料」

・国民年金第1号被保険者ならびに任意加入被保険者は、定額保険料に付加保険料を上乗せして納めることで、受給する年金額を増やせます。

(1) 納めることができる方

国民年金第1号被保険者

任意加入被保険者（65歳以上の方を除く）

(2) 付加保険料の月額 400円

(3) お申し込み先 本庁市民課

または支所いきいき市民課

(4) 付加年金額 付加年金額は、「200円×付加保険料納付月数」です。付加保険料を納めた分は、2年間でモトが取れます。

(5) 納めていただく際、次の点に注意してください

1. 付加保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。
2. 付加保険料の納期限は、翌月末日（納期限）と定められております。
3. 納期限を経過した場合でも、期限から2年間は付加保険料を納めることができます。
4. 付加保険料を納付することを希望しない場合は、付加保険料納付辞退申出書の提出が必要となります。
5. 国民年金基金に加入している方は、付加保険料を納めることはできません。
6. 月末が土曜日、日曜日、休日等にあたる場合及び年末の納期限は、翌月最初の金融機関等の営業日となります。

☎ 大分年金事務所 ☎ 097-552-1211

消費者行政

消費生活相談窓口からの注意喚起

海外の詐欺的事業者にご注意

SNSの広告を見て「芸能人も使っている」と出ていたから



とって気軽に契約をし、海外の詐欺的事業者とのトラブルに巻き込まれるケースが多くあります。契約時は相手が海外の事業者とは分らないことが多いですが、一旦トラブルになると解決が非常に難しくなります。よく利用するSNSに広告が出ていたサイトだからといって安易に契約するのはやめましょう。

■ 竹田市市民課窓口（竹田市消費生活センター） ☎63-4834
午前8時30分～午後5時（月～金 平日のみ）／大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス） ☎097-534-0999

パスポート

パスポートの有効期間にご注意ください！

海外旅行を計画している方にお願ひです。パスポートの有効期間の残存期間が入国時（または出国時）に6か月（国によって違います）ないと入国を認めないという国が多くあります。

海外旅行を計画し、チケットやホテルの予約をしたのに有効期限が足りない場合は、その国

に入国できないので海外旅行をやめることとなりますし、キャンセル料の支払い等が起こります。こういうことにならないよう、海外旅行を計画したときは、まずパスポートの有効期間を把握しておいてください。

なお、パスポートの有効期間が1年未満になった場合、パスポートの切り替えができますのでご利用ください。

パスポートの切替申請は、本庁市民課もしくは大分県パスポートセンター（大分市高砂町「OASISひろば21」3F） ☎097-536-1476

コミュニティバス

竹田市コミュニティバス路線等の一部変更します！

竹田市と豊後大野市を跨ぐ路線のうち郷野線が廃止されることに伴ひ、竹田市コミュニティバス「高伏経由直入支所線」（玉来〔竹田営業所〕～高伏～直入支所）につきましては、平成27年10月1日（木）から一部が上町（神堤）を経由します。

また、荻支所移転に伴うバ

ス停名の変更やダイヤの見直し等、利便性を追求した変更についてお知らせします。市民の皆様のご利用をお願いします。

【改正ポイント】

ポイント① 郷野線廃止に伴ひ、上町（神堤地区）バス停を経由する便が1日2往復運行し、新たに「南原入口」バス停を新設します。

ポイント② 上筒井への旧道ルートからバイパスへ運行ルートを変更し、時間短縮を行います。

ポイント③ 荻支所移転に伴ひ、バス停の名称を「福祉センター前」を「荻支所・福祉健康エリア前」に、「荻支所前」を「桜町」に変更します。

ポイント④ 乗合タクシー「宮砥」「姫岳」コースは、両便とも第4便（復路）の発車時間を30分遅らせ、簡単な買い物ができる時間を確保します。

ポイント⑤ 竹田市役所～岩本（荻駅線の始発時間を10分遅らせ、通学の利便性を向上させます。＊詳しくは、今月号と同時に全戸配布した「時刻表」をご覧ください。

■ 竹田市企画情報課 農村回

帰推進室 ☎63-1111（内線225）／大野竹田バス（株）竹田営業所 ☎63-3151

耐震

建物もあなたと同じ健康診断 木造住宅の耐震化をしませんか？

竹田市では、大地震時における建物の安全性を向上させるため、木造住宅の耐震化の支援を行っています。

◇耐震診断支援事業

補助対象 昭和56年5月31日以前に着工された木造一戸建て住宅（併用住宅で、住宅部分の面積が1/2以上のものを含む）

補助金額 診断費用の2/3（上限3万円）

募集戸数 2戸

◇耐震改修支援事業

補助対象 昭和56年5月31日以前に着工された木造一戸建て住宅（併用住宅で、住宅部分の面積が1/2以上のものを含む）で、耐震診断の結果、評点が1.0未満であるもの

補助金額 改修費用の2/3（上限80万円）

募集戸数 2戸

募集期間 10月5日(月)～11月

27日(金) 午前8時30分～午後5時(土・日・祝は除く)

※募集期間内の受付順とし、募集戸数に達した時点で終了。

※詳細についてはお気軽にお電話ください。

申・岡 竹田市建設課 **☎63-1111** (内線254)

募集

「愛犬しつけ教室」

初級コース参加者募集

日時 11月1日(日) 午前10時～11時30分

場所 竹田市直入支所前

参加費 無料

申込方法 ハガキ・FAX・メールに、①住所 ②氏名と参加人数 ③電話番号 ④犬の種類

⑤犬の登録番号・狂犬病予防注射番号を記入して申し込みください。※先着30組

申込期限 10月20日(火)

岡 大分県獣医師会 〒870-0901 大分市西新地1-2-29 **☎097-555-9527**

FAX 097-555-9528

✉oitakenju@mist.ocn.ne.jp

行事・イベント

「トークイベント」

石村由起子流「竹田暮らしの愉しみ方」

生活そのものが注目の対象である石村由起子さんをゲストに迎え、石村さん流のライフスタイルについて語っていただくとともに、石村さんの視点から見た魅力的な「竹田暮らし」のご提案をいただきます。

日時 10月12日(月) 午後3時～

場所 御客屋敷(寺町)

入場料 500円(お茶菓子代)

定員 50名

「くるみの木オリジナル商品限定販売」

日時 平成27年10月12日(月・祝) 10時～17時30分

場所 竹田城下町ギャラリー「傾く家」

※石村先生おすすめるのお茶と竹田のお菓子もお楽しみいただけます。※どなたでもご自由にご覧いただけます。

福祉

第11回歳末助け合いチャリティショー出演者募集

岡 竹田市企画情報課 エココミュニケーション推進室 **☎63-4801**

日時 12月5日(土) 午前の部・午前10時～正午(午前9時開場) 午後の部・午後2時～午後4時(午後1時開場)

場所 久住公民館くじゅうサンホール

申込締切 10月30日(金)

出演時間 舞踊5分以内、寸劇15分以内、古典芸能は10分以内、その他は5分以内(カラオケは不可)

出演資格 市内に住所を有する者、または市内に勤務する者及び市内に活動拠点がある団体・グループまたは個人とし、危険を伴う内容、公序良俗に反するものでないこと。団体出演は1団体1演目、舞踊は1会派1演目とし、指導免許を有する者が必ず出演すること。

※出演者の諸経費、出演料、交通費、出演に必要な諸経費及び物品などは、すべて出演者側で負担をお願いします。

申・岡 竹田市社会福祉協議会 地域福祉課 **☎63-1544**、社会福祉協議会各支所(荻)

☎68-3050 (久住) **64-3823**、[直入] **75-2216**

ひとり親家庭のための無料法律相談

ひとり親が抱えるさまざまな法律問題について、弁護士が専門的な相談に応じます。

日時 11月6日(金) 午後1時～午後4時(相談時間は1人につき30分程度になります)

場所 竹田市本庁舎1階相談室(社会福祉課前)

対象者 ひとり親家庭の保護者

お申込み 事前に予約が必要。予約の際に相談内容について簡単な聞き取りを行います。

岡 竹田市社会福祉課 子育て支援係 **☎63-4811**

ストーマ医療相談会

対象 オストメイト(人工肛門・人工膀胱造設者)の家族や医療・介護施設関係者

日時 11月7日(土) 午後1時30分～午後4時30分

会場 豊後大野市民病院 会議室1・2

内容 地域医療の現状、ストーマ管理について、在宅でのストーマケア、ストーマ商品の紹介、医療・介護施設関係者向

けストーマケアセミナー

参加費 無料

岡 公益社団法人日本オストミー協会大分県支部 **☎0978-4215621**

税金

固定資産税「申告・届出」をお忘れなく

◎固定資産税は、毎年1月1日時点での土地・家屋・償却資産の所有者(登記があるものは登記名義人)にかかります。

◎土地・家屋を年の途中で売買した場合でも、その年の12月末日までに所有権移転の登記手続がなされない場合は、前所有者に翌年度の固定資産税がかかります。

1. 住宅用地の異動申告

現在、住宅が建っている土地(住宅用地)については、固定資産税が軽減されています。

住宅の取り壊し等で住宅用地でなくなった場合や、新築等で新たに住宅用地になった場合等、住宅用地に異動があった場合は、市税条例第74条にて届出することが定められています。

申告の期限は平成28年2月1日(月)になっています。必ず申告をお願いします。

申告内容は、所有者(住所・氏名)・住宅用地(所在・地積)・家屋(所在・所有者・床面積等)となっています。

2. 土地・家屋の異動届

土地の異動

・土地の地目が変わった場合

家屋の異動

・家屋を新築または増築した場合
・家屋の一部または全部を取り壊した場合

前記の異動があった場合は、速やかにご連絡をお願いします(法務局にて登記手続きをされた方は連絡する必要はありません)。詳細については竹田市税務課資産係(☎63・1111(内線123・124・128)までおたずねください。

農業

農作業を安全に!

稲刈りの最盛期になっています。全国では毎年農業機械の用に伴う重大な事故が発生し、特に春秋の農繁期には事故が多

く発生し、時には死亡事故も発生しています。日頃から農業機械の整備点検と安全運転に心がけて事故をなくしましょう。

★農業機械安全使用のために

①作業計画を立て、無理な作業を行わない。
②作業中は常に周囲を見張り、自分も含めて周囲の安全に注意を払う。

③機械の整備点検を怠らない。
④機械を整備点検する際は、必ずエンジンを停止する。

⑤作業箇所や圃場出入口、農道等の安全を確認する。

⑥機械の無理な操作をしない。

⑦適度に休息しながら作業する

⑧作業する場所や時間を家族に知らせておく。

交通規制のお知らせ

「全面通行止」市道玉来矢倉線 玉洗橋改築工事

竹田土木事務所では、矢倉川河川改修事業に伴う、市道玉来矢倉線の玉洗橋の改築工事を実施します。

これに伴い、平成27年10月中旬から平成28年10月まで(予



定)、全面通行止めの交通規制を行う予定です(通行止め開始日が決まり次第、工事箇所周辺に看板等設置します)。

う回路として、国道57号の利用をお願いします(南部小学校前バス停)は国道57号に移設予定です。

通行止めにより、皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

1. 路線 市道玉来矢倉線(玉

洗橋)

2. 場所 竹田市大字君ヶ園

3. 規制 全面通行止め(終日)

4. 期間 平成27年10月~平成28年10月(約1年間)

5. う回路 国道57号

☎ 63・2104 竹田土木事務所 河川砂防

相談

大分県行政書士会豊肥支部
「無料相談会」



求人情報

ハローワーク豊後大野 竹田市ふるさと
ハローワーク 関 ☎63-1101

- ①自動車整備員 1人 13～20万円 ②フロント係 1人 16～18万円 ③職業指導員 1人 12.8万円 ④保育スタッフ 1人 14.8万円 ⑤製造員 1人 13～22万円 ⑥生活相談員 1人 17.2～21.1万円 ⑦サービス管理責任者 1人 15.5～17万円 ⑧ショップ店員 1人 13～18万円 ⑨清掃責任者 1人 15～17万円 ⑩ルート営業 1人 17～24万円 ⑪販売・配達員 1人 15～18万円 ⑫企画運営係 1人 22～25万円

〔パート求人 (時給)〕

- ⑬洗浄・片付け 2人 700円 ⑭作業員 1人 700～800円 ⑮学童支援員 2人 850～900円 ⑯ハウス農作業員 1人 850円 ⑰日配係 1人 700円 ⑱清掃スタッフ 2人 700～750円 ⑲事務員 1人 700円 ⑳裁断工 1人 700円 ㉑清掃員 3人 750円 ㉒介護事務 1人 700～800円 ㉓弁当調理補助 1人 700～1000円 ㉔ホームヘルパー 2人 800～1200円

※巡回相談 (会場・豊肥振興局)
097-506-2166
関 大分県生活環境部生活環境企画課交通事故相談所 ☎

62-2315
関 竹田人権擁護委員協議会 ☎

大分県交通事故相談 (無料)
(土・日・祝祭日を除く)
相談日 月曜日～金曜日
午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分
場所 大分県庁別館5階
関 大分県生活環境部生活環境企画課交通事故相談所 ☎

相談員 人権擁護委員
関 竹田人権擁護委員協議会 ☎
相談日 毎週火曜・木曜日 (祝日を除く) 午前9時～午後4時
場所 大分県庁別館5階
支局内 (竹田市大字会々1525番地8)
相談員 人権擁護委員
関 竹田人権擁護委員協議会 ☎

日時 10月15日 (木) 午前10時～午後3時
場所 竹田市高齢者いきいき交流センター (会々1650番地)
内容 遺言、遺産相続、成年後見相談、内容証明、車の登録、不動産関係建設業許可申請等
関 大分県行政書士会豊肥支部 ☎63-3280

竹田人権擁護委員協議会

人権なんでも困りごと相談所 (無料) をご活用ください

秘密厳守、相談無料。予約は不要です。お気軽にご相談ください!

ご長寿おめでとうございます!

アッパレ! 100歳以上38人

平成27年9月15日現在、100歳以上の方が38人 (女性32人・男性6人)

108歳 佐藤正末世 (竹田・浦町)

106歳 相良 貞子 (竹田・寺町)

105歳 今永スエ子 (柏原・田代)

104歳

阿南 明 (姫岳・井手の上)

103歳

橋爪ヨシ子 (岡本・上坂下)

藤井スズ子 (豊岡・天神)

夏目サカエ (玉来・東)

本郷英美子 (入田・太田原)

102歳

森 ミヨシ (明治・橋宇津)

佐藤ヤチヨ (菅生・上今)

佐藤 ミス (菅生・上今)

尼子スズ子 (宮砥・次倉中央)

小出 清子 (荻・桜町東)

古庄ヒデコ (都野・栢木)

101歳

仲村ミツ子 (竹田・茶屋の辻)

甲斐 豊香 (玉来・東中)

安達ヨシエ (荻・桜町東)

永富 勝 (下竹田・神の原)

100歳

後藤ノブコ (岡本・羽恵)

服部 良子 (豊岡・屏風ヶ渚)

足立ミチエ (玉来・東中)

阿南 幸重 (玉来・東中)

舞 トハ (玉来・吉田)

渡邊シズ子 (松本・穴井迫)

東條 ユク (入田・泉水)

佐藤スミヨ (入田・笹尾)

堀 フミ子 (宮城・志土知)

平野ミサト (城原・紙漉)

房前 等 (城原・宮の上)

麻生 文子 (城原・柚長)

後藤チサト (荻・恵良原)

佐藤キミ子 (白丹・稲葉)

松尾ミツコ (都野・仏原)

廣瀬 樺 (都野・岳麓寺)

岩屋フサエ (都野・塔の原)

坂本ハルエ (長湯・尚栄町)

佐藤 孝志 (長湯・山脇)

田中 健治 (下竹田・草深)

これからもますますお元気でお過ごしください!

歯科休日当番医院

当番日	医 療 機 関	電話番号
10/ 4(日)	長湯ごとう歯科〔直入〕	0974-75-3001
10/11(日)	竹下歯科医院〔竹田〕	0974-62-2662
10/12(月)	歯科筑紫医院〔久住〕	0974-76-0024
10/18(日)	ふじさわ歯科医院〔竹田〕	0974-64-1118
10/25(日)	長湯ごとう歯科〔直入〕	0974-75-3001

※診療時間 9:00～12:00 (受付 11:30 まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

〔受付時間〕 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、
休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

〔受付時間〕 平日 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、
日曜・祝祭日 8:30～21:00

※原則として小学生以下の小児救急に関しては、小児科輪番病院を受診してください。

※なお、これまでどおり上記以外の曜日や時間帯についても電話相談していただいて、診察可能と判断できれば可能な限り対応いたします。

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらいましょう。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医 療 機 関	電話番号
10/ 3(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10/ 4(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10/10(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10/11(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10/12(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10/17(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10/18(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
10/24(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10/25(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10/31(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11/ 1(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11/ 3(火)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は 9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは 8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎ 63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

インフルエンザと肺炎球菌

第15回

出張!

えがおの子育て小児科



—— 地域医療・小児医療の視点から ——

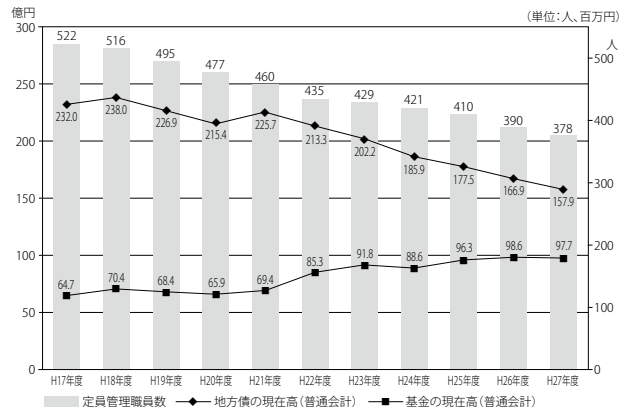
今年もそろそろインフルエンザの予防接種を考える時期になりました。昨年もお伝えしましたように、私たちは次の3点から、インフルエンザワクチンを推奨しています。①インフルエンザの検査は万能ではなく、インフルエンザなのに「違う」と判断されることがあります。②インフルエンザ治療薬は、熱のある期間を1日短くする効果はありますが、肺炎や脳炎を予防する効果は証明されていません。③インフルエンザワクチンの感染予防効果は高くありませんが、重症化の予防となります。

す。今年、もう1つ、健康のための耳より情報をお伝えします。インフルエンザにかかると、同時に肺炎球菌にもかかりやすくなります。インフルエンザによる肺炎で亡くなった人の肺から、肺炎球菌がみつかることは珍しくありません。ですから、インフルエンザと肺炎球菌の両方の予防接種をお勧めします。

6歳未満の子どもは、肺炎球菌ワクチンを無料で接種できます。それに加え、昨年からの年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる人にも、成人用肺炎球菌ワクチンが公費助成のもとで接種できるようにしました。60、64歳の人も、特定の持病を持っている場合も接種できます。さらに、助成はありませんが、前述の年齢から外れる65歳以上の人も、任意で小児用肺炎球菌ワクチンを接種することができます。小児用でも十分な効果があります。

高齢者も幼児も、インフルエンザと肺炎球菌の両方の予防接種をすませ、3世代水入らずの楽しい年末年始を迎える準備をしませんか?

(大分大学医学部地域医療・小児科分野 是松聖悟)



主な一般会計補正予算

■一般会計補正額	10億 627万5千円
○基金積立金	7億5,000万円
○市総合社会福祉センター改修工事	1,101万6千円
○医療機関等新規開設促進事業	1,000万円
○火山活動降灰対策事業	5,255万7千円
○肉用牛生産基盤拡大緊急支援事業	1,155万円
○空き店舗活用促進・開業支援調査委託	250万円
○市道維持補修工事	2,000万円
○文化会館管理運営基本計画策定委託	629万1千円
■補正後の予算総額	197億6,202万円

「9月議会の議決」に見る 竹田市創生の体制整備

竹田市議会第3回定例会（9月議会）に提出した諮問案1件、予算案7件、条例案6件、認定案1件は、全て可決・承認されました。マイナンバー制度（本号特集頁参照）の施行に伴う「竹田市特定個人情報保護条例」の制定のほか、竹田市基金条例の一部改正等が行われています。

「町づくり文化基金」は、地域文化の振興及び普及に要する経費に充当する資金とするために設けられた基金ですが、地域

の特性に即して地域課題を解決する地方創生の取組みを推進するために「地方創生基金」と名称を変更しました。

また、「久木雅代村おこし基金」は所期の目的を達成することとなり廃止となりました。

なお、平成26年度決算剰余金から基金に7億5千万円を積み立てることとなりますが、左図は市の借金（地方債）が減少し、市の預貯金（基金）が過去最大となっている現状を示しています。

インフルエンザ予防接種料を助成します

竹田市では下記の内容でインフルエンザ予防接種の一部を助成します

1 対象者

対 象	助成金額	接 種 方 法
① 60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活行動が極度に制限される程度の障害を有する方	2,400円	医療機関の窓口で個人負担額1,600円をお支払いください。やむを得ず市外（県内）で接種する場合も、高齢者インフルエンザ予防接種相互乗り入れ協力医療機関であれば、竹田市が同様に費用の一部を助成します。生活保護を受給されている方は無料です。社会福祉課で発行する証明書を医療機関窓口提出してください。
② 65歳以上の方		
③ 上記に該当しない竹田市国民健康保険の方	1,000円	市内の協力医療機関で接種する場合は、医療機関の窓口で接種料から1,000円を差し引いた額をお支払いください。やむを得ず協力医療機関以外で接種する場合は、一旦医療機関の窓口で料金を支払っていただき、保険健康課または各支所いきいき市民課で返還の手続きをしてください。

◎対象に該当しない方で接種を希望する方は、全額自己負担での接種となります。

◎その他、「おおいた子育てほっとクーポン(プラス+)」の利用も可能です。

2 接種回数 1回（13歳未満の方は2回接種）

3 助成回数 いずれの方も接種期間内に1回限りの助成です。

4 接種期間 平成27年10月1日から平成28年1月31日までの間、各医療機関の診療時間内

5 その他

- この予防接種は強制的なものではなく、自らの判断で接種を希望する方に行うものです。接種される場合は、かかりつけの医師と相談のうえ接種してください。
- 医療機関窓口で保険証を必ず提示してください。母子健康手帳、健康手帳、お薬手帳等お持ちの方は一緒に提示してください。
- 接種を希望される医療機関に、必ず事前予約をしてください。

6 協力医療機関（事前予約が必要）

医療機関名	対象年齢	電話番号	医療機関名	対象年齢	電話番号
伊藤医院◆	3歳以上	75-2222	竹田クリニック	13歳以上	64-9000
大久保病院◆	就学児以上	64-7777	竹田診療所◆	1歳以上	62-4014
加藤内科医院◆	6歳以上	63-2006	道全内科◆	6歳以上	63-2270
久住加藤医院	15歳以上	76-0008	秦医院	13歳以上	63-2246
くどう循環器科・内科	16歳以上	63-2304	みはら整形外科◆	7歳以上	62-3850
古訓堂黒川クリニック	15歳以上	63-2358	袖須医院	13歳以上	63-2016
佐藤医院	6歳以上	68-2005	竹田医師会病院※◆	—	63-3241
志賀内科	7歳以上	63-2083	竹田市立こども診療所◆	—	63-3838

◆：おおいた子育てほっとクーポン利用可能機関

※：竹田医師会病院は入院患者及びかかりつけの者のみ

☎竹田市保険健康課 ☎63-4810 ※子育てほっとクーポンについては、社会福祉課(☎63-4811)へ

確かに存在した、伝説の「アーメンの丘」

岡本の小賀地区には、キリシタンが集まって祈りを捧げた「アーメンの丘」があったという。だが、その場所はこれまで謎に包まれ、伝説と言われたが、「アーメンの丘」は400年の時空を超えてついに姿を現した。伝説は事実だった。

昭和36年発行の北村清士著『大分県の切支丹史料』には岡本地区にキリシタンの信仰の場であった「アーメンの丘」があったと記されている。原文では、「竹田市大字中宇小賀と早水の北方に300m高さの小丘がある。所の人は、この地をアーメンという。明治初年までは金比羅様を祀っていた。今はその社も無く、荒廃に帰して山林となつてゐるが、明治以前にはクルスバ（注1）があり信者が物音を立てずに秘密に山林に籠もつて礼拝したのではないかと思う。それによって、アーメンの地名が残つてゐるとの伝説である」となっている。

ただし、これだけでは具体的な位置を特定できないので、地元に住む数人の方にアーメンの丘の場所を尋ねてみたが、知る人は誰もいなかった。

ほとんどアーメンの丘探しを断念しかけていたところ、事態



↑【写真①】現在は雑木林が生い茂っている「アーメンの丘」

は急展開した。知人のK氏との雑談の中で「アーメンの丘」の話が出たところ、驚くべきことに「それは私の山だ」という答えが返ってきたのだ。そこは、キリシタンの信仰の場であったと言ひ伝えられているという。ただ、地元の人たちは「アーメンの丘」ではなく、実際には「アーメン様」と呼んでいたようだ。

早速、現地（画像①）に案内してもらったのだが、K氏の話



↑【写真③】金比羅様と一緒に持ち込まれた五角形の板碑



←【写真②】金比羅様が遷された大蔵神社

【写真④】羽の生えた石像は現在も残されている（大蔵神社の境内にて）→



キリシタンは人目を避け、その丘で金比羅様に祈った

持ち込まれた五角形の板碑（画像③）や、天使のように羽根が生えた不思議な石像（画像④）は残されている。これらもキリシタンの名残なのだろうか。

しかし、最大の謎はアーメンの丘に金比羅様が祀られた理由だ。本来、金比羅様は海上の安全を守る神であるため、山の中では不自然なはずだ。それなのに、キリシタンの多かった島原地方や国東地方でも、山中で金比羅様を信仰の対象として祀っていたのだが、そこには驚くべ

き共通の理由が隠されていた。その理由とは、キリシタン用語にポルトガル語のコンピサン（またはコンヒサン。キリスト教において行われる懺悔、告解の意味）という言葉があるが、それが「コンピラさん」と似ているからというものだった。キリシタンは、その似た名前にこじつけて、金比羅様を拝むふりをしながら、実は全知全能の神デウスに「アーメン」と祈っていたのであり、要するに金比羅様はキリシタン信仰の隠れミノだったことになる。迫害と弾圧から逃れるために編み出された、先人の恐るべき信仰心と知恵であると言わざるを得ない。

金比羅様の前で「アーメン」と秘かにつぶやく岡本キリシタンの姿は想像するだけでミステリアスである。史実だけでは決して語れない竹田キリシタンの謎と伝説がここにもあった。

（南蛮文化振興室長 後藤篤美）

注1）クルスバ（クルス場）。クルスはポルトガル語で十字架のことであり、キリシタンが十字架を建てて信仰を行う場のことをクルスバと呼んだ。

参考文献・昭和36年 北村清士著「大分県の切支丹史料」

国際交流

ドイツの魅力を語る「スピーチコンテスト竹田大会」開催！

8月30日、姉妹都市ドイツ・バートクロツインなど、長年ドイツと交流のある竹田市（会場・高齢者いきいき交流センター）で、「ドイツの魅力」を語りみんなで共感しようと「スピーチコンテスト竹田大会」が開催されました。市内外から12人が出場。制限時間1人3分間の中で、参加者はそれぞれ思い思いのスピーチを披露しました。

表彰者は次のとおり。

第1位・「優しさに感謝」 宮崎大介（大分市）／**第2位**・「ドイツの魅力はベートヴェンだけじゃない!!」中田完子（大分市）／**第3位**・「美しいドイツ」水野さくら（竹田市）／**特別賞**・「ドイツで国際交流・ホームステイを経験して」後藤伊万里、「遠くて近い、異国のお話」佐藤菜美（敬称略）

なお、3位までの入賞者は10月10日に熊本市で開催される本選大会に出場します。



←宮崎さんは「本選でもドイツの素晴らしさを多くの人に伝えたいと思います」と語る優勝した宮崎さん（写真中央、第2位の中田さん左、第3位の水野さん右）

竹田市の偉人「田能村竹田」は文人画家として知られていますが、百姓一揆についてお上（岡藩藩主）に物申しています。それが「建言書」です。ご存知でしたか？

田能村竹田の「建言書」に見える人権

「身分制度の厳しい江戸時代、菅生原、葦原、恵良原、柏原の人々は、藩の新法の過酷な年貢に反対して一揆を起こしている。藩校の教師である田能村竹田は、百姓一揆に対する「建言書」を文化8年（1811）と9年の二度、藩へ提出している。この中で武士は生まれながらに身分が高く、百姓は卑しいと

を自慢したりするが、その石高は百姓が、一年中精を出して作った米をただ食べさせてもらっているだけの浅ましい人間である。武士である役人が、私利私欲によって領内数万の百姓を困窮させている。一揆が起こったのは、役人の心掛けが悪いからでその故に一揆の発起人を処罰してはいけな」と述べ、武士である役人に一揆の原因があるのだから、武士の都合で身分が低いからといって百姓を処罰してはいけな」と、身分制度の矛盾を指摘している。

武士が「身の儉約（けんぎやく）し、民を富ます心掛け」が大切だとも述べ、百姓一揆を機会に村々の庄屋を代々の世襲ではなく、百姓の信望の厚い人物を入れ札（選挙）によって、百姓自身に選ばせることを提案している。一揆の原因となった新法は、百姓達が迷惑に感じている上に、役人の取り計らいが悪いから、岡藩始まって以来の大事件になったのである。生産のために日夜苦勞して働く百姓を理解してないからだとも述べている。一揆側の要求の中に、役人と商人に、百姓の日々を体験させるから、引き渡せとある。まさに人権侵害の被害者の立場にたてよつとしていたのである。』すべての人が尊重され、差別のない、人権を大切にする社会を目指していたことが伝わる「建言書」ではないでしょうか。

（解説文 人権講師 広田敦氏）
◎竹田市教育委員会 生涯学習課
☎63-1111（内線343）

「竹田」が特別な場所になった理由 地域おこし協力隊 相川恭子さんに聞く

「目立つのは、苦手なんです（笑）。そうやって、恥ずかしそうに話し始めてくれた、相川恭子さん（35歳）。昨年7月に着任した相川さんは、千葉県出身で、竹田に来るまで、千葉県の実家を離れたことがありませんでした。そんな相川さんが思い切って竹田にやって来た理由は、「チャレンジしたい」という思いでした。「私は温泉が好きで、全国各地を旅してきました。その経験を活かせる仕事をしてみたい」と、思ったそうです。現在は、竹田温泉「花水月」内にある竹田市役所商工観光課で働いています。着任当初は、「地域振興」という分野で仕事をしていたが、自らの意思で商工観光課に入ることを決めました。「私は自分でグイグイやっていくタイプではありません。でも、誰かをサポートすることは得意だと思っています。そして、何より自分の好きな温泉にも関わっていききたい」という思いから、商工観光課を希望しました。地域おこし協力隊と聞くと、「自由に動ける」というイメージがあるかもしれませんが、中には相川さんのように市役所の組織の中で働く方もいます。だからこそ、「協力隊として地域活動にも参加したいと思うけ



↑商工観光課で活躍する相川恭子さん

ど、職場の仕事との兼ね合いでなかなか」と、悩みも抱えているそうです。今年8月には、同じ竹田市地域おこし協力隊の中下和則さんと結婚されました。「移住」「結婚」という人生の大きな二つの転機を竹田で迎えたことで、竹田は相川さんにとって特別な場所になったそうです。

「結婚して、責任を強く感じるようになりました。今後の人生に対しても、改めて真剣に考えるようになりました。任期終了後も竹田に残りたいと思っているので、残りの期間で定住に向けた行動をしていきたいです」。

竹田で生まれた愛が、今後も竹田で育まれていくことを願うばかりです。

地域おこし協力隊通信 ①

地域おこし協力隊と聞くと、「自由に動ける」というイメージがあるかもしれませんが、中には相川さんのように市役所の組織の中で働く方もいます。だからこそ、「協力隊として地域活動にも参加したいと思うけ



宮崎 透
Toru Miyazaki

大分市出身。25歳。京都の大学を卒業後、昨年度から竹田市「地域おこし協力隊」を務め、城下町交流館「集」に勤務。毎月発行される「たけた協力隊新聞」編集長としても活躍中。今年6月に市内に竹田を拠点に活動している作家たちの作品を商品として取り扱う土産店「michi」を向町にオープン。



「心も身体もたくましく じやゆりっ子」

今月の学び舎 しらゆり幼稚園

しらゆり幼稚園では「心も身体もたくましい子ども」を育てることを目標に、子ども達が喜んで来る園づくりを目指しています。

幼稚園教育は生涯にわたる土台を育てていく大切な場所、毎日の遊びや生活を通して「やればできる」を言葉に日々の園生活や行事を通して、たくさんの経験をさせています。

基本的な生活習慣を身につけることを大切しながら、「遊び」を中心とした生活、特に外

でたくさん遊ぶことを年間通して取り組んでいます。

便利な時代になり、子ども達が体を動かす機会が少なくなっていること、特に運動の基本「歩く」習慣が減ってしまったことで体力や運動能力が低下しています。だからこそ幼児期に身体

の基本をつくるために、しなやかさやバランスを養うリズム運動を取り入れ、毎日コツコツ練習をしてつくり上げる和太鼓演奏、プールあそび、竹馬、のぼり棒やなわとび、マラソンなど、

昨日より今日、今日より明日：と上達する年齢に応じた特色ある活動に取り組み、どの子も「達成感」と「自信」を持ち、いきいきと園生活を送っています。

子ども同士でも逆あがりが出るのとみんなにうらやましがられるし、出来なければ「もつとがんばろう」と自覚します。そんな中で「出来る」「出来ない」「勝ち負け」を意識することも向上心やチャレンジ精神を育てるためには必要なことだと感じています。そして何より出来た子が出来ない子に教える、思いやりの心も生まれています。

運動会の練習真っ只中の幼稚園。園庭では年長さくら組の子ども達が足の指に絆創膏を何回も貼りながら竹馬の練習に頑張っています。粘り強く、あきらめずに取り組んできたことで全員が上手に乗れるようになりました。今年もお家の方に作ってもらったそれぞれの竹馬で、幼稚園最後の運動会を盛り上げてくれることでしょう。

(吉岡 洋子)



↑緑ヶ丘中学校時代の野尻先生

歴史資料館一階展示室の正面に「岡城之図」が見られる。12代藩主中川久昭が描く扁額を、野尻幸三郎が拡大模写した作品である。南画独特の筆運びや墨絵の種々な筆法がわかり、歴史的には廃藩置県以前の岡城のようすを表す貴重な資料にもなっている。

南画と半生を共に 野尻幸三郎

竹田市立歴史資料館は昭和56年に開館、その前年より専門員として田能村竹田をはじめとする南画関係の美術や歴史資料、先人の遺品などの収集に努め、開館展示の準備に当たっている。

60年には草刈樵谷先生を指導者に南画教室を始め、その補佐を務めている。体験学習を主体に南画の基本である筆の運び方、墨の濃淡による事物の表現を指導し、詩画一体の奥深さと、その歴史を共に理解推進に努めている。

今年は90歳で亡くなられた野尻幸三郎の13回忌で、それを記念して回顧展が水琴館で開かれた。寄贈された遺作品20数点が展示され、代表作「荒城夏日図」は石垣を背景に白百合が全面に描かれた屏風絵である。

教育者森信三の「人生二度なし」を信条に生涯を全うし終えている。

(広田 敦)

きんぎょ博物館

120



一般の本

『きのこのき』きになる きのこのきほんのほん

新井 文彦 文一総合出版

ようこそ、きのこわーどへ！きのこは、美しい。
きのこは、可愛い。

きのこが大好きなきのこ写真家新井さんが、きのこの基本やいろいろなきのこ、名前や色、街中や郊外、森、山麓での観察方法、調べ方・撮り方などを、美しい写真とともに紹介した本です。

さあ、きのこの世界をのぞいてみませんか！



子どもの本

「おにころ」

野村たかあき作・画
上毛新聞社事業局出版部



神流川流域、自然あふれる上州の山間の地に生まれた鬼の子「おにころ」が、人びとの心に愛をとりもどさせる創作民話。上州と武州の水争いを、「おにころ」が身を犠牲にして解決する。

テーマは「愛をとりもどせ」。

野村たかあきさんの素晴らしい絵をじっくりお楽しみください。

新刊のご案内

【一般の本】

- 鬼神の如く 黒田叛臣伝 (新潮社) 葉室 麟
- アンフェアな国 (刑事雪平夏見(5)) (河出書房新社) 秦 建日子
- 姫 神 (文藝春秋) 安部龍太郎
- 声 (東京創元社) アーナルデュル インドリダソン
- 国境のない生き方 私をつくった本と旅 (小学館) ヤマザキ マリ
- フランス人ママ記者、東京で子育てする(大和書房) 西村ブペカリン
- アホの壁 (新潮社) 筒井 康隆
- 草木染ハンドブック(ウール染の植物図鑑)(文一総合出版)

山崎 和樹

- 「実のなる木」でつくるカトラリー (10種類の木材で13の食器をつくる) (スタジオタッククリエイティブ) 山下 純子
- 詩誌侃侃 (2015、No.24) (書肆侃侃房) 田島 安江//編

【子どもの本】

- 闇の炎 龍のすむ家 5巻 (竹書房) クリス ダレーシー
- 星空ぎゅいーん セイルといっしょ 1,2巻 (新日本出版社)

長崎 夏海

- 笑い猫の5分間怪談 1,2巻 (KADOKAWA) 那須田 淳
- ママがおばけになっちゃった (講談社) のぶみ
- かむさりやまのおまじない (徳間書店) 三浦しをん
- おひさまやのおへんじシール (講談社) 茂市久美子
- まるちゃんあそぼ! (あかちゃんかみしばい いっしょにこんにちば)(童心社)

長野ヒデ子

他 70冊ほど入りました

図書館に行こう

<http://www.city.taketa.oita.jp/library/>



10月

ご案内

読書の秋！図書館では色とりどりの本を揃えてみなさまのご来館をお待ちしております。

インターネット予約やリクエストなど受け付けておりますので、お気軽にご利用ください。

詳しくは図書館までお問い合わせください。

今日の読み聞かせ

○ブックスタート

10月14日(水) 14:00～(竹田市総合社会福祉センター)

○おはなしのへや

毎週火曜日 10:30～11:00
(竹田市立図書館えほんのへや)

○おはなしルーム

10月 8日(木) 14:00～14:30(竹田幼稚園)
10月15日(木) 14:00～14:30(南部幼稚園)



今月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 ㊥ ㊦
4 ㊦ ㊧	5 ㊦ ㊧	6 ㊦ ㊧	7	8	9	10 ㊦ ㊧
11 ㊦ ㊧	12 ㊦ ㊧	13	14	15	16	17 ㊦ ㊧
18 ㊦ ㊧	19 ㊦ ㊧	20	21	22	23	24 ㊦ ㊧
25 ㊦ ㊧	26 ㊦ ㊧	27	28	29	30	31 ㊦ ㊧

(アミ)が竹田市立図書館の休館日
㊥＝荻図書室 ㊦＝久住図書室
㊧＝直入図書室

■竹田市立図書館

TEL・FAX63-1048

■荻図書室(荻駅交流館図書室)

TEL・FAX68-2200

■久住図書室

TEL76-0717・FAX76-0724

■直入図書室

TEL75-2240・FAX75-2231

地方の取り組み 確かな手でたえ

8月30日、東京・銀座にて「大分県竹田市「地方創生」TOPセールズ」と題し、竹田市の政策的プロモーションイベントが開催されました。

本企画は、竹田市東京事務所長・白坂亜紀さん（竹田市出身。クラブ「稲葉」、銀座などで社会代表他）、竹田市東京事務所副所長・伊藤彩子さん（大分県移住コンシェルジュ、NPO大分人祭り代表）、竹田市東京事



↑「美術には新しいものを愛でる視点、古いものを未来に活かしていく視点の両側面がある。これは行政にも問われていることだと思う。つまり、未来に何を受け継いでいくかというビジョンが、その地域の在り方を決定付ける」と語る白洲信哉さん（写真中央）

ドイツワインやカボス、ジビエ等の特産品もPRしました。→



←「今こそ地方からオリジナリティある、その土地でしかできない政策を提案すべき。これこそが地方創生である」と語る竹田市長

務所顧問・井手得郎さん（竹田高校出身。大分県人会副理事長）、竹田市東京事務所特派員・高橋周平さん（地域おこし協力隊第2期卒業生、早稲田大学大学院）をはじめとする、これまでに竹田市が「人」をキーワードに築いてきたネットワークと地方創生先行型交付金を上手く活用し、全国に先駆けた「地方創生」モデル自治体としての独創的な試みでした。



↑「銀座でモテるのは「太く、強く、長い」方、つまり、たくさん飲んで食べて、お金払いが良くて強く、長く足を運んでくれる人」と語る白坂さん

会場には有料にもかかわらず定員を大幅に超える150名の来場者が駆けつけ、大いに盛り上がりました。第1部では、今年度から竹田市東京事務所長に就任した白坂亜紀さんの講演。第2部では、雑誌「目の眼」編集長・白洲信哉さんと竹田市との縁を浮き彫りにする中で、それぞれのユニークな視点から、竹田の持つ潜在力・魅力にスポットを当て、これまで、そしてこれからの取り組みについてトークが交わされました。また、アトラクションとして、ソプラノ歌手・西みほさんに竹田ゆかりの名曲をご披露いただきました。

竹田の持つ豊かな土壌が人のつながりを生み出し（＝人間磁場）、そこから新たな地域の宝を次世代に受け継いでいく（＝ヒューマンプロジェクト）、そのエネルギーが証明された場となりました。

「第2回いきいき健康フェスタ」が大盛況開催 めざせ健康長寿日本一！

市民全体で健康づくりの気運を高めるために、「第2回いきいき健康フェスタ」を、9月6日、久住公民館で開催しました。

湯浅慶朗先生（みらいクリニック付属フットケアセンター・福岡市）による「転倒・介護予防は足ゆびから」ひろのば体操で一生歩ける足づくり」と題した健康講演会や、健康づくり標語の表彰、健康づくりチャレンジ継続者の表彰、こころ・認知症・介護等の健康相談、温泉・運動・食育・健康チェックの各コーナーが、多くの市民でにぎわいました。

今年度から取り組んだ健康づくり標語の入賞者作品は、各公民館等に掲示するとともに、健康づくり事業等に活用させていただきます。

また、昨年度に引き続き「健康づくりチャレンジ」の受付も行います。健康づくりに関する「マイチャレンジ目標」を6か月間、継続することができた方に粗品をプレゼント。ご家族や職場の仲間とともに取り組んでみてはいかがでしょうか。なお、事前に「健康チャレンジ手帳」の手続をしてください（交付の受付が必要です）。

●お問い合わせ 竹田市保険健康課 電話 63-4810



↑「健康づくり標語募集」で表彰されたみなさん



↑にぎわう食育コーナー（久住公民館ロビー）



←湯浅慶朗先生の健康講演会



郷土の植物

(318)

阿孫 久見

第127回

キツネノカミソリ (ヒガンバナ科)

野や山地の草地や林縁のやや半陰地に群生する高さ50センチほどの多年草です。特徴は春に芽吹いた葉は開花時には枯れてなくなっています。それで葉と花は別々に見るようになります。

葉は広卵形の鱗茎(タマネギ状のもの)から白緑色をした線形の根生葉を束生して出します。葉の長さは50センチ、幅が1センチほどです。葉は茎の出る前の夏に枯れます。

葉の枯れたあと、太い茎を伸ばし茎の先に散形状に数個の橙色の径3・5センチほどの花を

咲かせます。深く6裂する合弁花は漏斗状で斜めに向いて開き、花弁は反り返りません。花後に果実をつけ、形は平べったい球形です。

和名の由来は葉の形をカミソリに例えて狐の剃刀の名があります。

竹田では、ごく普通に里山で観察されます。花期は8月から9月です。



広報たけだ

No.127 平成27年10月1日発行 ■発行/竹田市
■メールアドレス E-mail taketa@city.taketa.jp

〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650 TEL0974-63-1043 ■ホームページ [URL] http://www.city.taketa.jp
■編集/総務課秘書広報係 TEL0974-63-1043 FAX0974-63-0995 ■印刷/株式会社竹田支店

この広報紙は再生紙を使用しています。